

報告第4号

宍粟メイプル株式会社令和3年度決算書及び令和4年度事業計画書等の提出について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項及び地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第173条の2第1項の規定により、宍粟メイプル株式会社の令和3年度決算書及び令和4年度事業計画書等を提出する。

令和4年8月30日提出

宍粟市長 福元晶三



[報告事項]

## 第 30 期（2021 年度）事業報告書

自 2021 年 4 月 1 日

至 2022 年 3 月 31 日



2021年4月1日～2022年3月31日

単位:千円

## 部門業績一覧表

部門名	道の駅みなみ波賀		(みなみ売店)		(みなみレストラン)		道の駅はが		野外活動センター						
	2019年度	2020年度	2019年度	2020年度	2019年度	2020年度	2019年度	2020年度	2019年度	2020年度					
年度	247,459	235,951	226,179	187,071	187,923	180,595	60,388	48,028	45,584	22,040	12,488	109	851		
売上高	155,207	148,922	145,439	131,840	131,082	128,731	23,367	17,839	16,707	12,325	5,496	26	401		
変動費	92,252	87,029	80,740	55,231	56,841	51,864	37,021	30,189	28,877	9,715	6,992	83	450		
限界利益率	37.3%	36.9%	35.7%	29.5%	30.2%	28.7%	61.3%	62.9%	63.3%	44.1%	56.0%	76.1%	52.9%		
人件費	55,484	54,124	51,000	29,262	29,877	27,763	26,222	24,247	23,237	9,059	8,302	4223	57		
労働分配率	60.1%	62.2%	63.2%	53.0%	52.6%	53.5%	70.8%	80.3%	80.5%	68.2%	85.5%	60.4%	61.3%		
他の固定費	21,121	16,931	21,766	12,619	10,112	13,369	8,501	6,819	8,399	4,098	2,486	3,421	26		
部門固定費合計	76,605	71,055	72,766	41,881	39,989	41,132	34,723	31,066	31,636	13,157	11,635	11,723	83		
部門貢献利益	15,647	15,974	7,974	13,350	16,852	10,732	2,298	-877	-2,759	2,258	1,789	-2,008	0		
共通費	11,917	12,953	11,498	9,534	10,363	9,199	2,383	2,590	2,299	1,920	2,204	1,958			
経常利益	3,730	3,021	-3,524	3,816	6,489	1,533	-85	-3,467	-5,058	338	-415	-3,966	0		
部門名	加工		楓香荘		フオレストステーション		【全社合計】		【楓香荘除く全社合計】						
年度	2019年度	2020年度	2021年度	2019年度	2020年度	2021年度	2019年度	2020年度	2021年度	2019年度	2020年度	2021年度	2019年度	2020年度	2021年度
売上高	56,237	57,363	50,916	103,024	1,083		166,349	103,685	134,782	621,114	425,073	434,771	518,090	423,990	434,771
変動費	32,636	32,820	28,314	25,540	1,707		47,682	28,736	38,499	286,703	225,669	224,980	261,163	223,962	224,980
限界利益	23,601	24,543	22,602	77,484	-624	0	118,667	74,949	96,283	334,411	199,404	209,791	256,927	200,028	209,791
限界利益率	42.0%	42.8%	44.4%	75.2%	-57.6%	0.0%	71.3%	72.3%	71.4%	53.8%	46.9%	48.3%	49.6%	46.9%	48.3%
人件費	14,301	15,190	13,539	51,605	5,682		59,873	47,508	49,403	194,548	131,712	122,523	142,943	126,030	122,523
労働分配率	60.6%	61.9%	59.9%	66.6%	-910.6%	0.0%	50.5%	63.4%	51.3%	58.2%	66.1%	58.4%	55.6%	66.1%	58.4%
他の固定費	7,431	7,383	7,575	32,587	2,134		53,645	33,406	41,255	119,003	62,368	74,071	86,416	60,234	74,071
部門固定費合計	21,732	22,573	21,114	84,192	7,816	0	113,518	80,914	90,658	313,551	194,080	196,594	229,359	186,264	196,594
部門貢献利益	1,869	1,970	1,488	-6,708	-8,440	0	5,149	-5,965	5,625	20,860	5,324	13,197	27,568	13,764	13,197
共通費	1,992	2,203	1,959	6,349	151		9,826	10,214	9,050	32,004	27,725	24,465	25,655	27,574	24,465
経常利益	-123	-233	-471	-13,057	-8,591	0	-4,677	-16,179	-3,425	-11,144	-22,401	-11,268	1,913	-13,810	-11,268

## 2021年 緊急事態宣言、蔓延防止措置期間

(単位：千円)

施設	自	至	要請内容	日額	日数	協力金
1期	2021年1月14日	2021年2月7日	緊急事態宣言により時短、酒、カラオケ禁止	60	25	1,500
2期	2021年2月8日	2021年2月28日	緊急事態宣言により時短、酒、カラオケ禁止	60	21	1,260
4期	2021年4月25日	2021年5月31日	緊急事態宣言により時短、酒、カラオケ禁止	40	37	1,480
5期	2021年6月1日	2021年6月20日	緊急事態宣言により時短、酒、カラオケ禁止	40	20	800
7期	2021年8月16日	2021年8月19日	まん延防止により時短、酒、カラオケ禁止	35	4	140
8期	2021年8月20日	2021年9月30日	緊急事態宣言により時短、酒、カラオケ禁止	40	42	1,680
10期	2022年1月27日	2022年3月6日	まん延防止により時短、酒、カラオケ禁止	30	39	1,170
11期	2022年3月7日	2022年3月21日	まん延防止により時短、酒、カラオケ禁止	30	15	450
合計					203	8,480

## 緊急事態宣言、蔓延防止による施設休業等

施設	自	至	内容
フォレスト	2021年1月18日	2021年2月28日	全館休業
道の駅はが	2021年1月18日	2021年2月28日	食堂休業
フォレスト	2021年5月12日	2021年6月20日	土日のみ営業
道の駅はが	2021年5月21日	2021年6月20日	食堂休業
フォレスト	2022年1月27日	2022年3月21日	土日のみ営業

## 支援金・補助金

(単位：千円)

4月～11月	対象	入金月	税込金額
雇用調整助成金	5月	8月	480
	6月	9月	576
	2月	5月	717
	3月	5月	516
	合計		2,289
時短協力金	1期	5月	1,500
	2期	6月	1,260
	4期	8月	1,480
	5期	9月	800
	7期	10月	140
	8期	10月	1,680
	10期	4月	1,170
	11期	5月	450
合計		8,480	
飲食店一時支援金		2月	300
2021年度支援金合計			11,069

## 参考

(単位：千円)

2020年度	4月～3月	税込金額
雇用調整助成金		15,799
持続化給付金		2,000
経営継続支援（宿泊施設休業要請）		400
2020年度支援金合計		18,199

2022年6月28日

## 実施事項と成果

単位：千円（前年対比）

### ■流通部門

#### 1. 道の駅みなみ波賀

##### (1) 「レストラン楓の里」をフルサービスからバイキングスタイルへの変更

###### ●目的

既存のサービスを求める方々のご意見は知りつつ慢性赤字脱却を図る。

###### ●成果

- ① 平日の来客が増え売上が伸びる。  
4・5月の一日当たり売上高 135（106.8）
- ② レストラン利用者が売店の商品を購入する。  
「こんにゃく」「熟成味噌」「葉わさび漬け」「季節野菜・果物」等
- ③ 青空市からの仕入量が拡大する。
  - ・安賀のハウレン草を4・5月に250kg仕入れ加熱処理し冷凍保存
  - ・一宮の小松菜を毎週2回定期購入継続。
  - ・販売困難な出荷野菜の引き取り調理が一層進む。

###### ●課題

- ① FL値の安定化を確実にするためより少ない人数・就業時間で運営する。
- ② 飽きられない店にするため季節感をだす料理内容及び演出の継続。
- ③ より広域からの集客につなげる積極的な低コスト宣伝活動の継続。
- ④ 地域の飲酒の場確保、軽食を求める利用者への対応

##### (2) 青空市における単一生産者米の高値販売

###### ●目的

宍粟市北部の販売の旗艦ブランドとして高値販売への挑戦

###### ●成果

看板商品「飯見の棚田米」の販売が伸びる。  
2021年米売上高 5,245（138.2）

###### ●課題

- ① 中価格帯約200袋在庫あり新米シーズンまでに販売する必要あり。
- ② 全国的にコメの消費量減少及びブランド米乱立の中、販路維持拡大の継続

(3) 鳥取公設市場仕入青果品を適時価格設定販売

●目的

道の駅の安定的な収益確保

●成果

① 2021年度仕入高 33,082 (105.1)

② 2021年度売上高 43,410 (102.3)

●課題

① 他店との差別化を目的に鳥取以外の仕入先として徳島県から直送を始める。

② 店頭販売、バイキング用自然薯の確保

③ 冬季の商品開発

2. 道の駅はが

●目的

2022年7月より赤西溪谷でのEバイク貸出業務を皮切りに始める北部の森林溪谷観光の総合案内所機能を持たせる。その為に最低限の人員で維持する。

●成果

1名の正社員とパート社員3人のみでの運営

●課題

Eバイク貸出業務・溪谷ガイドツアーを担う人材育成

■特産品加工部門

(1) 原価計算による適正価格化(値上げ)の推進及び販路の絞り込み

●成果

① 道の駅店頭小売価格値上げ売上高

・揚げかき餅 2,509 (106.1)

・こんにゃく 779 (112.2)

・味噌 289 (103.4)

② 卸売価格は上げずとも自然減

・揚げかき餅 6,287 (74.0)

・こんにゃく 713 (89.0)

・味噌は卸売り販売を中止の方向で縮小

●課題

迅速な対応

(2) ここにしかない商品を作る

●成果

① 新製品製造販売

・地元食材を使った「山賊揚げおかき・焼おかき」

- ・現行揚げかき餅のグレードアップ「おばあちゃんの揚げかき餅・焼かき餅」
- ・鳥取県産西条柿を使った干し柿
- ・東山に自生する棒葉を使った「棒葉寿司」
- ・道の駅はが,毎月 29 日に「宍粟牛オイルフォンデュ」

② 継続販売

- ・「芋コン団子」の道の駅はがにおける毎日販売

■宿泊部門

(1) 法人営業開始

●目的手法

学校用及び企業用のセールスツール作成し訪問営業する事によって平日の宿泊利用者を増やす。

●成 果

- ① 自然学校として高砂市立小学校 10 校中大型校 2 校の林間学校受注
- ② 姫路 JC 関連企業訪問の結果、研修プラン体験会開催決定
- ③ ランチbuffet食事券の法人向け販売

(2) 自然を活かした宿泊プラン造成

●目的手法

- ・宿泊に体験を付加し価値向上を図る。稼働率と宿泊単価アップを図る。
- ・水芭蕉、遅咲きの桜、石楠花、山シャクヤク、クリンソウ、笹ユリ、キンランヤハズホウノキなど特色ある山野草解説徒歩ツアー
- ・ナイトツアー（ゲンジボタル、たぬき、きつね、鹿）
- ・新月前後の街灯消灯による「リアルプラネタリウム」実施
- ・自動追尾機能付き天体望遠鏡による土星の輪観測
- ・名水の木製バルコニーによる「星空BAR」開店
- ・Eバイク貸出による赤西溪谷ツアー実施

(3) 土日限定ランチbuffet実施

●目 的

市内に無い本格的なbuffetランチを提供する事により新規顧客を生み出す。  
料飲部門の収益向上

●成果

レストランランチ営業実績 8 月 1,037(76.1)、11 月 1,722(114.3)、12 月 454(133.9)

## ■総務部門

### (1) 給与体系の改正

#### ●目的

将来に亘り安心して、また勤労意欲を強く持って働き続けられる職場とし雇用定着を目指し「概ね1～3%」の昇給とした。

#### ●手法

- ① 正社員のみなし残業手当を廃止し、現行基本給に上乗せ
- ② 年齢、前歴、業種、資格等を総合的に勘案した基本給
- ③ 若年層の会社離れを防ぐため若年層に手厚い改善を実施
- ④ 最低賃金の時間給社員の基本給ベースアップ

#### ●課題

- ① 時間外労働の抑制

## 会社概要

### 1. 株式の状況

ア 発行済み株式の総数	1,734株
イ 株主数	6株主
ウ 株主と出資状況	

株主名	当社への出資状況		
	持ち株数	出資金	持ち株比率
宍粟市	1,324	52,350,000	75.2%
ハリマ農協協同組合	139	6,750,000	9.7%
西兵庫信用金庫	160	6,000,000	8.6%
しそ森林組合	47	2,012,500	2.9%
宍粟市商工会	37	1,512,500	2.2%
上野水谷共同林野	27	1,012,500	1.5%
合 計	1,734	69,637,500	100.0%

### 2. 取締役及び監査役

区 分	役 職	氏 名	任 期
非常勤	代表取締役	富田 健次	第 31 回定時株主総会
非常勤	取締役社長	三渡 圭介	第 31 回定時株主総会
非常勤	取締役	福澤 隆行	第 31 回定時株主総会
非常勤	取締役	春名 善樹	第 31 回定時株主総会
非常勤	取締役	中谷 浩臣	第 31 回定時株主総会
非常勤	取締役	武田 康弘	第 31 回定時株主総会
非常勤	監査役	清水 隆司	第 33 回定時株主総会
非常勤	監査役	石原 政司	第 31 回定時株主総会

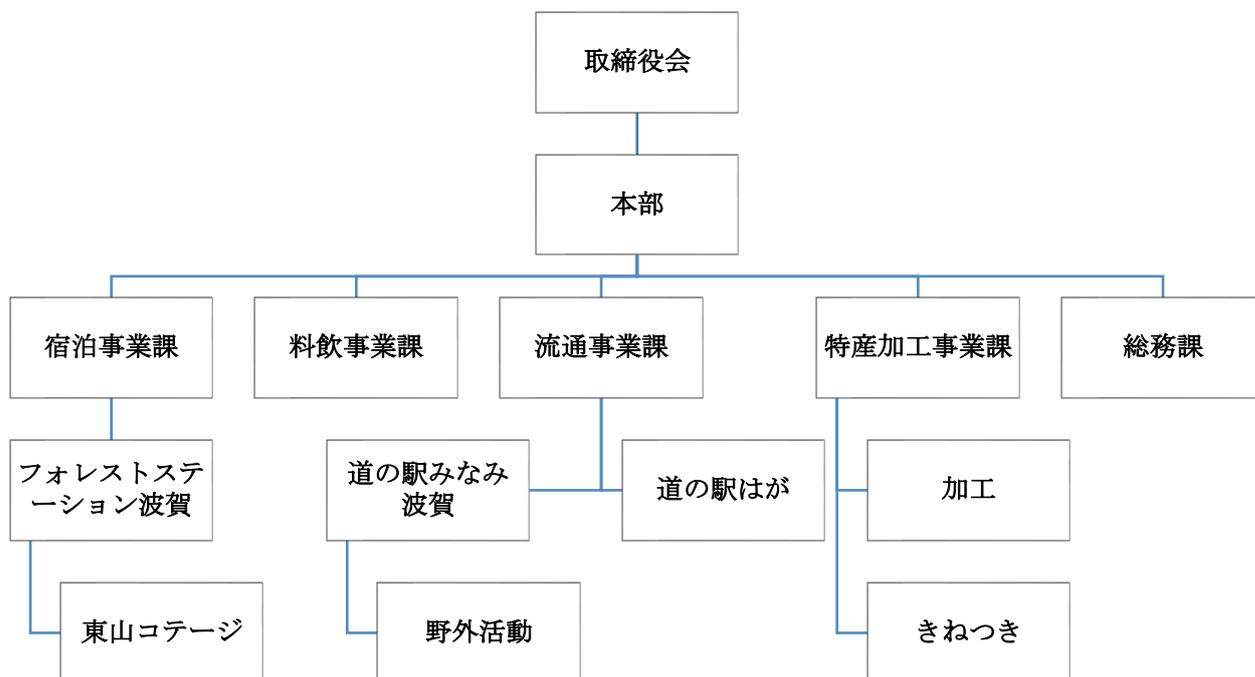
### 3. 当期中に就任及び退任した役員

当期中に就任及び退任、辞任した役員

区 分	役 職	氏 名	就任または退任年月日
就任	取締役	富田 健次	2021年 6月29日
辞任	取締役	中村 司	2021年 6月29日

[報告事項]

#### 4. 宍粟メイプル株式会社 期末時の組織



#### 5. 期首、期末の従業員状況(使用人役員含む)

区分	使用人役員	正社員	準社員	パート社員	臨時社員	計
期首	0	23	11	12	11	57
期末	0	19	11	16	11	57

[報告事項]

## 総務事項

### 1. 定時株主総会

2021年6月29日、宍粟市波賀市民局において、第29回定時株主総会を開催し、次の議案について審議し、いずれも承認可決されました。

#### (1) 報告事項

第29期事業報告の件

#### (2) 決議事項

第1号議案 第29期決算書類承認の件

第2号議案 剰余金配当の件

第3号議案 取締役全員及び監査役1名任期満了に伴う選出の件

### 2. 取締役会

当期中に4回開催いたしました。その審議事項のうち、重要なものは次のとおりです。

第1回 2021年6月18日

第1号議案 第29回定時株主総会招集の件

第2号議案 第29回定時株主総会に付議する件

第2回 2021年6月29日

第1号議案 代表取締役選定の件

第2号議案 取締役社長選定の件

第3回 2021年9月28日

2021年8月度 決算状況の件

第4回 2021年12月21日

第1号議案 第30期中間決算書類承認の件

以上



第 3 0 期

# 決 算 報 告 書

令和 3 年 4 月 1 日から

令和 4 年 3 月 3 1 日まで

宍 粟 メ イ プ ル 株 式 会 社

(法人番号:8140001039124)

# 貸借対照表

代表者 富田 健次

令和 4年 3月 31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
( 資 産 の 部 )		( 負 債 の 部 )	
I 流 動 資 産 (	96,898,991)	I 流 動 負 債 (	25,376,519)
現 金 及 び 預 金	54,041,786	買 掛 金	10,237,107
売 掛 金	2,260,917	雑 給 ・ 社 保 未 払 金	4,808,094
ク レ ジ ッ ト 売 掛 金	2,172,061	未 払 金	8,322,300
電 子 ・ Q R 売 掛 金	884,553	未 払 費 用	613,317
棚 卸 資 産	31,570,260	未 払 法 人 税 等	205,000
未 収 入 金	4,231,361	未 払 消 費 税	507,300
立 替 金	1,223,016	預 り 金	287,931
仮 払 金	551,456	仮 受 金	395,470
貸 倒 引 当 金	△ 36,419		
II 固 定 資 産 (	18,709,586)	II 固 定 負 債 (	80,100,000)
有 形 固 定 資 産 (	17,665,907)	長 期 借 入 金	80,000,000
建 物	10,538,707	サ ポ ー タ ー ク ラ ブ 預 り 金	100,000
構 築 物	285,697		
機 械 及 び 装 置	1,685,467		
生 産 物 具	471,627		
車 両 運 搬 具	4		
工 具 、 器 具 及 び 備 品	4,684,405		
		負 債 の 部 合 計	105,476,519
無 形 固 定 資 産 (	940,679)	( 純 資 産 の 部 )	
ソ フ ト ウ ェ ア	499,727	I 株 主 資 本 (	10,990,213)
電 話 加 入 権	440,952	1. 資 本 金	60,000,000
		2. 資 本 剰 余 金 (	9,637,500)
		(1) 資 本 準 備 金	9,637,500
投 資 そ の 他 の 資 産 (	103,000)	3. 利 益 剰 余 金 (△	58,647,287)
出 資	103,000	(1) 利 益 準 備 金	245,959
		(2) そ の 他 利 益 剰 余 金 (	-58,893,246)
		繰 越 利 益 剰 余 金 △	58,893,246
		II 評 価 ・ 換 算 差 額 等 (	0)
III 繰 延 資 産 (	858,155)	III 新 株 予 約 権 (	0)
開 業 費	858,155		
		純 資 産 の 部 合 計	10,990,213
資 産 の 部 合 計	116,466,732	負 債 ・ 純 資 産 の 部 合 計	116,466,732

(単位：円)

科 目	金 額		
I 売上高	385,044,106		
内 部 売 上	27,173,378		
補助金・委託	20,341,817		
販売手数料	2,212,218	434,771,519	434,771,519
II 売上原価		17,082,990	
仕入	167,307,932		
内 部 仕 入	27,173,378		
コテージ管理受託	12,769,808	207,251,118	
当期製品製造原価		50,377,836	
合 計		274,711,944	
期末棚卸高		24,026,491	250,685,453
売上総利益			184,086,066
III 販売費及び一般管理費		209,350,909	209,350,909
販売費及び一般管理費			25,264,843
営業損失			
IV 営業外収益			
受取利息		877	
貸倒引当金戻入		46,566	
受取配当		4,000	
雑収		14,190,532	14,241,975
V 営業外費用			
支払利息		184,452	
貸倒引当金繰入		36,419	
繰延資産償却		24,518	245,389
経常損失			11,268,257
VI 特別利益			
固定資産売却益		9,808	9,808
VII 特別損失			
特別損失		0	0
税引前当期純損失			11,258,449
法人税、住民税及び事業税		205,000	205,000
当期純損失			11,463,449

販売費及び一般管理費の計算内訳

令和 3年 4月 1日から  
令和 4年 3月 31日まで

(単位：円)

科 目	金 額
給 与	82,270,784
雑 給	13,400,327
旅 費	144,453
廣 告	3,030,796
被 服	498,114
支 払 手 数 料 (クレジット)	17,182,992
手 賃	1,253,410
法 定 福 利 生 産 費	1,190,000
福 厚 生 却 費	12,617,379
減 価 償 却 費	2,294,206
地 代 家 賃 費	2,566,275
修 繕 費	12,722,043
研 究 開 発 費	541,000
通 信 費	2,499,447
水 道 光 熱 費	309,606
租 税 公 課 費	2,429,591
寄 付 金 費	32,317,464
接 交 際 費	1,012,567
保 険 料 費	89,617
備 品 消 耗 品 費	102,647
車 両 経 費	962,077
保 守 メ ン テ ナ ン ス 費	7,214,302
燃 料 費	658,480
業 者 委 託 費	4,287,151
雑 費	1,919,112
合 計	4,965,964
合 計	871,105
合 計	209,350,909

製 造 原 価 報 告 書

令和 3年 4月 1日から  
令和 4年 3月 31日まで

(単位：円)

科 目	金 額
I 材 料 費	4,734,690
期 首 材 料 仕 入 高	23,203,657
材 料 仕 入 高 計	27,938,347
期 末 材 料 仕 入 高	6,067,561
当 期 材 料 費	21,870,786
II 労 務 費	17,492,911
賃 金 与 給 費	320,000
賞 励 費	1,427,468
法 定 福 利 務 費	1,093,764
当 期 労 務 費	20,334,143
III 経 費	25,975
被 外 注 服 加 工 費	2,162,004
電 力 費	505,500
水 道 光 熱 費	1,644,747
減 価 償 却 費	1,070,983
修 繕 費	30,250
消 耗 品 費	1,118,786
通 信 料 費	42,154
燃 料 費	932,718
当 期 経 費	7,533,117
当 期 総 製 造 費 用 高	49,738,046
期 首 仕 掛 品 棚 卸 高	2,115,998
合 計	51,854,044
期 末 仕 掛 品 棚 卸 高	1,476,208
当 期 製 品 製 造 原 価	50,377,836

棚 卸 資 産 の 計 算 内 訳

令和 4年 3月 31日現在

(単位：円)

科 目	金 額
商 品	24,026,491
原 材 料	6,067,561
仕 掛 品 (半 成 品)	1,476,208
合 計	31,570,260

株主資本等変動計算書

令和 3年 4月 1日から  
 令和 4年 3月 31日まで  
 (単位:円)

<b>I 株主資本</b>			
1. 資本金	当期首残高		60,000,000
	当期変動額		0
	当期末残高		60,000,000
2. 資本剰余金	当期首残高		9,637,500
(1) 資本準備金	当期変動額		0
	当期末残高		9,637,500
3. 利益剰余金	当期首残高		245,959
(1) 利益準備金	当期変動額		0
	当期末残高		245,959
(2) その他利益剰余金	当期首残高		-47,429,797
繰越利益剰余金	当期変動額		
	当期純損失	-11,463,449	-11,463,449
	当期末残高		-58,893,246
<b>その他利益剰余金合計</b>			
	当期首残高		-47,429,797
	当期変動額		
	当期純損失	-11,463,449	-11,463,449
	当期末残高		-58,893,246
<b>株主資本合計</b>			
	当期首残高		22,453,662
	当期変動額		
	当期純損失	-11,463,449	-11,463,449
	当期末残高		10,990,213
<b>II 評価・換算差額等</b>			
	当期首残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		0
<b>III 新株予約権</b>			
	当期首残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		0
<b>純資産の部合計</b>			
	当期首残高		22,453,662
	当期変動額		
	当期純損失	-11,463,449	-11,463,449
	当期末残高		10,990,213

# 監査報告書

私たち監査役は、宍粟メイプル株式会社の2021年4月1日から2022年3月31日までの第30期営業年度の計算書類及び附属明細及び取締役の職務の執行に関して監査いたしました。その結果につき以下のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法

監査役は、取締役会その他重要な会議に出席するほか、取締役の職務の執行状況の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧しました。また、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、計算書類及びその他附属明細書について検討いたしました。

## 2. 監査の場所

宍粟市波賀町安賀8番地1 宍粟メイプル株式会社 本社 会議室

## 3. 監査の結果

- (1) 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、貸借対照表及び損益計算書の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 貸借対照表及び損益計算書は、法令及び定款に従い、会社の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 計算書類及びその他附属明細書についても、商法の規定により指摘事項は認められません。

2022年6月20日

宍粟メイプル株式会社

監査役

清水 隆司



監査役

石原 政司



# 令和4年度 事業計画

## 「2年間の鬱憤を晴らし、結果を数字で表す1年」

外部環境・地域の高齢化による出荷者の減少・観光支援施策への期待・アウトドア志向の定着拡大・2025年大阪万博・森林鉄道復活運動・音水湖かさ上げ工事準備・鳥取道完全開通

### 基本方針

- ・「本気になれる」納得できる労働条件整備
- ・「ここしかない」安栗市らしさのある商品とサービスの拡充
- ・「播州から神戸・大阪へ」商圏拡大への挑戦
- ・「ちゃんと儲ける」原価計算による商品とサービスの価格適正化
- ・「可愛がってもらえる」地域住民との良好な関係維持拡大

内部要因・再建計画にて黒字化の年・前身組織設立より30周年・繁閑差による困難な安定雇用・いびつな社員年齢構成・採用の弊害である評判の良くない当社労働条件・施設老朽化によるコスト増

### 具体策

- ・ 営業推進担当者を選任し三事業の販売を押し進める
- ・ 料飲事業課が食材の効率仕入と廃棄削減の責任を負う
- ・ 更なる効率運営を目指し部署を越えるマルチタスク推進

- ・ 定休日設定による整理整頓と視察実施、適法休日取得
- ・ 年2回の所属長・部長面談の実施による意思疎通強化

売上・営業利益計画

科目	本社	道の駅みなみ波賀		道の駅はが	野活	加工	フォレスト	全社
		売店	レストラン					
売上	0	195,263	61,056	33,602	9,195	57,219	174,928	531,263
原価・経費	24,868	177,146	56,385	33,144	6,635	51,673	168,003	517,854
営業利益	<b>-24,868</b>	18,117	4,671	458	2,560	5,546	6,925	13,409

単位：千円

	2021年度実績A	2022年度計画B	前年度差額B-A	備考
道の駅みなみ波賀				
売上高	226,180	256,319	30,139	
変動費	145,439	167,279	21,840	
限界利益	80,741	89,040	8,299	
人件費	51,000	47,869	-3,131	
他の固定費	21,768	18,383	-3,385	
部門固定費合計	72,768	66,252	-6,516	
部門利益	7,973	22,788	14,815	
共通費	11,498	11,688	190	
経常利益	-3,525	11,100	14,625	
道の駅はが				
売上高	22,040	33,602	11,562	
変動費	12,325	19,526	7,201	
限界利益	9,715	14,076	4,361	
人件費	8,302	9,849	1,547	
他の固定費	3,422	3,769	347	
部門固定費合計	11,724	13,618	1,894	
部門利益	-2,009	458	2,467	
共通費	1,958	1,989	31	
経常利益	-3,967	-1,531	2,436	
野外活動センター				
売上高	851	9,195	8,344	
変動費	401	3,708	3,307	
限界利益	450	5,487	5,037	
人件費	276	2,901	2,625	
他の固定費	53	26	-27	
部門固定費合計	329	2,927	2,598	
部門利益	121	2,560	2,439	
共通費	0	0	0	
経常利益	121	2,560	2,439	
加工				
売上高	50,917	57,219	6,302	
変動費	28,315	43,711	15,396	
限界利益	22,602	13,508	-9,094	
人件費	13,542	5,271	-8,271	
他の固定費	7,573	2,691	-4,882	
部門固定費合計	21,115	7,962	-13,153	
部門利益	1,487	5,546	4,059	
共通費	1,959	1,989	30	
経常利益	-472	3,557	4,029	
フォレストステーション				
売上高	134,783	174,928	40,145	
変動費	38,500	55,113	16,613	
限界利益	96,283	119,815	23,532	
人件費	49,403	63,182	13,779	
他の固定費	41,255	49,708	8,453	
部門固定費合計	90,658	112,890	22,232	
部門利益	5,625	6,925	1,300	
共通費	9,050	9,201	151	
経常利益	-3,425	-2,276	1,149	
【全社合計】				
売上高	434,771	531,263	96,492	
変動費	224,980	289,337	64,357	
限界利益	209,791	241,926	32,135	
人件費	122,523	129,072	6,549	
他の固定費	74,071	74,577	506	
部門固定費合計	196,594	203,649	7,055	
部門利益	13,197	38,277	25,080	
共通費	24,465	24,868	403	
経常利益	-11,268	13,409	24,677	

報告第5号

播磨いちのみや株式会社令和3年度決算書及び令和4年度事業計画書等の提出について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項及び地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第173条の2第1項の規定により、播磨いちのみや株式会社の令和3年度決算書及び令和4年度事業計画書等を提出する。

令和4年8月30日提出

宍粟市長 福元晶三



## 第 23 期営業概況

第 23 期（令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日まで）の営業概況は、令和 2 年初頭からの新型コロナウイルスの変異による感染拡大の波、そして、気象変動による長雨と前期に引き続き先行きが見通せない厳しい経営環境の 1 年でありました。

このような社会情勢の中で、収益確保のため売上に対する積極的な姿勢と人件費及び経費に細心の注意を払い、また、会社の危機意識の徹底をはかり職員の皆様のご理解ご協力をいただき経営改善計画に沿って前期同様に職員の夏・冬の賞与を不支給とし、経営改善に取り組んでまいりました。

各部門の営業概況は以下の通りです。

物販部門においては、長きにわたり弊社の稼ぎ頭と位置づけ不採算部門をバックアップしてまいりました。コロナ禍の窮地にあっても、利益確保できた強みは、商品仕入担当スタッフの経験値と商品の買付センス、そして、他店にはないこだわりのディスプレイと十分な品揃え・商品開発によるものであります。

コロナ禍においても、鳥取青果市場・岡山備前市場・大阪鶴見花き市場に出向きお客様のニーズと市場入荷状況を見極め仕入れ販売を行ってまいりました。売上の大半を占める青果物・花は、現金に早く変わる利点がある反面、商品管理が難しい商材でもあります、日々の緻密な商品管理が店づくりに反映されリピーター確保へとつながり、また、買い付けてきた青果物・花を若手職員がインスタグラムでリアルタイムに情報配信しフォロワー数も着々と増え、新規顧客開拓につなげてまいりました。

しかし、わたくしどもの業態は天候にも大きく左右されます。夏休み（お盆の帰省・行楽シーズン）の繁忙期の 8 月の長雨は、上期の減収要因となりました。

一方、支出面においては、売上確保が困難な状況であれば当然のことながら徹底した原価・人件費・経費の日常管理が必要となってまいります。

以上のような日々の積み重ねの結果、売上高は、前期比 2.7%減の 113,514 千円、営業利益は 15,452 千円の減収増益となる結果となり営業利益率は 13. 6%の（従来までは 10%前後で推移）偉業となりました。“希望をもてば必ず完成する”強い気持ちで挑んだ結果です。

飲食部門においては、コロナ禍により外食事業に対する消費者の利用意識の低下が、当おふくろ食堂も例外ではなく、ますます厳しさを増してゆくものと認識し運営に取り組んでまいりました。このような社会的背景からどの様に赤字幅を少なくしていくか、その為には、従業員全員が、原価低減・固定費（人件費・諸経費）削減と危機意識を共有して日々の運営に取り組んでいく必要がありました。

まず、手仕込みメニューへの切り替えにより原材料費を抑制することからはじめ、メニュー

一の絞り込みにより原材料の廃棄を少なくし、人員配置についても、厨房・ホールスタッフが相互に応援し最小人員で運営し繁忙時には売店従業員の応援、道の駅全体での人員配置とするなど四苦八苦の連続でした。また、物販同様に 8 月の繁忙期の長雨により集客数が伸びず減収となり、3 月からメニューの見直し・食材費高騰による価格改定を行いました。

前期から提供開始し 2 年目となり現在メニューの中で圧倒的な人気を誇る“手仕込み混ぜご飯・おふくろ飯”（実山椒入り）を中心に徐々にリピーターも増えております、おふくろ食堂の今後の業績向上の為、スタッフの教育も必須の課題とし、また、食材費高騰により先行きが見通せない状況となり手仕込み中心に創意工夫を施し料理内容も価格も“顧客満足”につながる店づくりを行う事も課題として進めてまいりました。

尚、昨年同様今年も一年分の実山椒の収穫を 5 月 24 日に完了し備蓄いたしました。収穫の状況もインスタグラムで配信し、売店同様フォロワーも増え続けており今後の目標として“ここにしかない田舎ごはんメニュー”を考案し拡散してまいりたいと考えます。

以上のような取り組みの結果、売上高は前期比 1.2%減の 34,839 千円、営業利益▲3,373 千円となり減収増益という結果となりました。

全社では、本社部門▲9,236 千円とまほろばの湯回数券換金等による損失分（936 千円）により営業利益段階で 1,906 千円、経常利益で 2,842 千円という結果となり、前期▲6, 880 千円から差引 9,722 千円経営改善することが出来ました。

長年赤字決算が続いておりましたが、約 10 年ぶりの黒字決算となりました。

詳しくは、次ページ決算報告書の通りです。

第 2 3 期

# 決 算 報 告 書

令和 3 年 4 月 1 日から

令和 4 年 3 月 3 1 日まで

△

播磨いちのみや 株式会社  
(法人番号:6140001039365)

# 貸借対照表

代表者 野崎 美穂

令和 4年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
( 資 産 の 部 )		( 負 債 の 部 )	
I 流 動 資 産 (	45,923,822)	I 流 動 負 債 (	7,736,905)
現 金 及 び 預 金	38,090,300	買 掛 金	3,022,318
売 掛 金	886,475	未 払 金	2,328,536
棚 卸 資 産	5,571,661	未 払 法 人 税 等	185,000
未 収 入 金	395,129	未 払 消 費 税 等	1,938,000
立 替 金	993,910	預 り 金	263,051
貸 倒 引 当 金	△ 13,653		
II 固 定 資 産 (	10,747,933)	II 固 定 負 債 (	40,841,040)
有 形 固 定 資 産 (	10,697,933)	長 期 借 入 金	40,000,000
建 築 物	9,669,942	役 員 借 入 金	10,000
構 築 物	19,788	長 期 未 払 金	831,040
車 両 運 搬 具	1		
工 具、器 具 及 び 備 品	111,858		
建 物 附 属 設 備	71,145		
リ ー ス 資 産	825,199		
無 形 固 定 資 産 (	0)	負 債 の 部 合 計	48,577,945
投 資 そ の 他 の 資 産 (	50,000)	( 純 資 産 の 部 )	
出 資 金	50,000	I 株 主 資 本 (	8,093,810)
		1. 資 本 金	20,000,000
		2. 資 本 剰 余 金 (	0)
		3. 利 益 剰 余 金 (△	11,906,190)
		(1)利 益 準 備 金	940,000
		(2)そ の 他 利 益 剰 余 金 (	-12,846,190)
		繰 越 利 益 剰 余 金 △	12,846,190
III 繰 延 資 産 (	0)	II 評 価 ・ 換 算 差 額 等 (	0)
		III 新 株 予 約 権 (	0)
		純 資 産 の 部 合 計	8,093,810
資 産 の 部 合 計	56,671,755	負 債 ・ 純 資 産 の 部 合 計	56,671,755

# 貸借対照表増減説明

令和4年3月31日現在

資産の部				負債及び純資産の部			
勘定科目	期末金額	期首金額	対期首増減額	勘定科目	期末金額	期首金額	対期首増減額
現金	1,421,863	891,910	529,953	買掛金	3,022,318	3,556,792	-534,474
普通預金	4,667,723	8,153,390	-3,485,667	未払い金	2,328,536	3,440,799	-1,112,263
定期預金	32,000,714	32,000,170	544	未払い費用	0	0	0
売掛金	886,475	665,462	221,013	未払い法人税等	185,000	185,000	0
棚卸資産	5,571,661	5,000,266	571,395	未払い消費税等	1,938,000	2,983,900	-1,045,900
未収入金	395,129	118,811	276,318	前受金	0	0	0
立替金	993,910	0	993,910	預り金	263,051	413,162	-150,111
仮払金	0	0	0	仮受金	0	0	0
仮払消費税等	0	0	0	仮受消費税等	0	0	0
貸倒引当金(△)	13,653	4,705	8,948	賞与引当金	0	0	0
流動資産合計	45,923,822	46,825,304	-901,482	短期借入金	0	0	0
建物	9,669,942	10,288,083	-618,141	その他の流動負債	0	0	0
構築物	19,788	23,062	-3,274	流動負債合計	7,736,905	10,579,653	-2,842,748
機械・装置	0	1	-1	長期未払い金	831,040	1,422,184	-591,144
車両・運搬具	1	3	-2	退職給与引当金	0	0	0
工具・器具・備品	111,858	442,493	-330,635	長期借入金	40,000,000	41,336,955	-1,336,955
建物付属設備	71,145	104,786	-33,641	その他の固定負債	0	0	0
リース資産	825,199	1,143,009	-317,810	役員借入金	10,000	10,000	0
減価償却累計額(△)	0	0	0	固定負債合計	40,841,040	42,759,139	-1,918,099
有形固定資産合計	10,697,933	12,001,437	-1,303,504	負債の部合計	48,577,945	53,338,792	-4,760,847
ソフトウエア	0	0	0	資本金	20,000,000	20,000,000	0
電話加入権	0	0	0	資本準備金	0	0	0
無形固定資産合計	0	0	0	利益準備金	940,000	940,000	0
出資金	50,000	30,000	20,000	積立金	0	0	0
リサイクル料	0	19,660	-19,660	繰越利益剰余金	-12,846,190	-15,402,391	2,556,201
敷金	0	0	0	株主資本合計	8,093,810	5,537,609	2,556,201
長期前払費用	0	0	0	純資産の部合計	8,093,810	5,537,609	-2,425,182
その他の資産合計	50,000	49,660	340	負債・純資産の部合計	56,671,755	58,876,401	-2,204,646
固定資産合計	10,747,933	12,051,097	-1,303,164				
資産の部合計	56,671,755	58,876,401	-2,204,646				

大きく変動があった科目の主な内容

① レストラン・プレハブ冷蔵庫購入替費用

② JAハリマ 10,000

西兵庫信用金庫 30,000

全国ハイウェイ協同組合 10,000

③ JAハリマ出資金を役員が立て替え払い

(単位：円)

科 目	金 額	
I 売上高	112,161,396	
商品売上高	34,839,162	
レストラン売上高	1,355,780	
業務委託収入		148,356,338
売上値引戻り		△ 2,529
		148,353,809
II 売上原価		5,000,266
期首棚卸高	73,164,520	
商品仕入高	13,825,254	86,989,774
材料仕入高		91,990,040
合期末棚卸高		5,571,661
売上総利益		86,418,379
		61,935,430
III 販売費及び一般管理費		60,029,707
販売費及び一般管理費		
営業利益		60,029,707
		1,905,723
IV 営業外収益		714
受取利息		4,705
引当金戻入		1,100,000
委託収入		145,295
雑収入		
		1,250,714
V 営業外費用		486
支払利息		313,620
割引料		
引当金戻入		
雑損失		
		314,106
経常利益		2,842,331
VI 特別利益		195,761
固定資産売却益		38,610
前期損益修正		
		234,371
VII 特別損失		1
固定資産売却・除却損		334,000
施設廃棄費		1,500
前期損益修正		
		335,501
税引前当期純利益		2,741,201
法人税、住民税及び事業税	185,000	185,000
当期純利益		2,556,201

# 株主資本等変動計算書

播磨いちのみや 株式会社

令和 3年 4月 1日から  
令和 4年 3月 31日まで  
(単位：円)

<b>I 株主資本</b>			
1. 資本金	当期首残高		20,000,000
	当期変動額		0
	当期末残高		<u>20,000,000</u>
2. 利益剰余金			
(1) 利益準備金	当期首残高		940,000
	当期変動額		0
	当期末残高		<u>940,000</u>
(2) その他利益剰余金			
繰越利益剰余金	当期首残高		-15,402,391
	当期変動額		
	当期純利益	2,556,201	2,556,201
	当期末残高		<u>-12,846,190</u>
<b>その他利益剰余金合計</b>	当期首残高		-15,402,391
	当期変動額		
	当期純利益	2,556,201	2,556,201
	当期末残高		<u>-12,846,190</u>
<b>株主資本合計</b>	当期首残高		5,537,609
	当期変動額		
	当期純利益	2,556,201	2,556,201
	当期末残高		<u>8,093,810</u>
<b>II 評価・換算差額等</b>			
	当期首残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		<u>0</u>
<b>III 新株予約権</b>			
	当期首残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		<u>0</u>
<b>純資産の部合計</b>			
	当期首残高		5,537,609
	当期変動額		
	当期純利益	2,556,201	2,556,201
	当期末残高		<u>8,093,810</u>

△

### 販売費及び一般管理費の計算内訳

令和 3年 4月 1日から  
令和 4年 3月 31日まで

(単位：円)

科 目	金 額
給料・手当	25,592,304
旅費交通費	244,585
広告宣伝費	123,645
リース料	2,081,974
被服費	32,007
車両経費	490,363
保守・メンテナンス	921,160
諸役員手数料	854,297
役員報酬	5,880,000
出向人件費	2,049,302
法定福利費	3,637,148
福利厚生費	34,684
減価償却費	1,303,501
施設使用料	350,092
修繕費	213,540
水道通信費	1,294,038
水租光熱費	7,063,896
租税公課	20,285
寄付金	5,000
接待交際費	68,485
保険料	584,884
備品消耗品費	3,402,763
環境衛生費	2,204,450
顧問料	1,299,225
貸倒償却	13,653
雑費	264,426
合 計	60,029,707

### 棚卸資産の計算内訳

令和 4年 3月 31日現在

(単位：円)

科 目	金 額
商 品	5,571,661
合 計	5,571,661

# 監査報告書

播磨いちのみや株式会社の令和3年4月1日～令和4年3月31日までの第23期営業年度の決算監査を実施しました。その結果について以下の通り報告いたします。

## 1、監査の方法

総支配人及び総務より営業状況・収支計算書等について報告を聴取し、重要な決算書類等を閲覧いたしました。また、会計帳簿の調査を行い、計算書類及び付属明細書について検討を加えました。

## 2、監査の結果

- (1) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、貸借対照表及び損益計算書の記載と合致しているものと認めます。
- (2) 貸借対照表及び損益計算書は法令及び定款に従い、会社の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認めます。
- (3) 付属明細書は、記載すべき事項を正しく示しており、指摘すべき事項は認められません。
- (4) 取締役の職務遂行に関しては、会社が経営する道の駅に関する職務を含め、不正行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和4年6月3日

播磨いちのみや株式会社  
代表取締役社長 野崎美穂 様

播磨いちのみや株式会社

監査役 上長正典

監査役 民輪健二



# 播磨いちのみや株式会社

## 第24期 事業計画（令和4年4月1日～令和5年3月31日まで）

### 【経営ビジョン】

私たちは お客様と 社会と 共に働く仲間の満足と幸せの為に専心してまいります

#### ① 物販部門

播磨いちのみやの売店の強みである商品力、商品力向上のために新たな市場に参入し特定農家の上質で付加価値のある品物を販売し、リピーター確保・新規顧客開拓の前期計画目標は達成させて頂きました。今期の計画目標として、お客様のニーズに合わせた商品開発、道の駅の位置づけを“地元のお店”として親しみ気軽にご利用いただける要素も兼ね備えた店づくりを進めてまいりたいと考えます。また、自社オリジナルブランドの開発についても、“ここに来なければ手に入らない品”を食堂と連携し商品開発を行い、食堂の増益につなげたいと考えます。

インスタグラムの活用についても配信するスタッフ数も増え、いろいろな目線から売店商品アピールポイントを配信できるようになり、今後もフォロワー獲得の為、皆で協力し情報を発信してまいりたいと考えます。

#### ② 飲食部門

おふくろ食堂の計画としていた手仕込み・手作りメニューも前期は徐々に浸透し、田舎料理の店としてのイメージ作りが整いました。今期においては、食材費高騰の中、いかに原価低減・経費削減を行い、尚且つ顧客満足につながるメニューを提供ができるかが課題となってまいります。食材買付・食材管理・調理・味付けはもちろんの事、接客についても、従業員教育を十分に行い“また立ち寄りたい食堂”としてまいりたいと考えます。

売店同様に、インスタグラムの活用についても配信するスタッフ数も増え、いろいろな目線からおふくろ食堂のアピールポイントを配信できるようになり、今後もフォロワー獲得の為、皆で協力し情報を発信してまいりたいと考えます。

#### ③ 第24期売上高目標

道の駅全体 155,969 千円

経常利益 5,419 千円

おふくろ食堂経営改善と従業員の少人数精鋭化（一人一人の生産性向上）により業績向上

播磨いちのみや(株) 令和4年度 収支見込

単位:千円

	道の駅レストラン		道の駅売店		本社(管理部門)		全社	
	当期	前期	当期	前期	当期	前期	当期	前期
売上	40,250	34,839	115,719	113,514			155,969	148,353
原価	15,295	13,689	74,750	72,729			90,045	86,418
売上総利益	24,955	21,463	40,969	40,472			65,924	61,935
人件費	10,846	14,833	22,154	11,825	7,129	8,474	40,129	35,132
諸経費	7,430	10,305	13,796	14,152	400	440	21,626	24,897
一般管理費合計	18,276	25,138	35,950	25,977	7,529	8,914	61,755	60,029
営業利益(損失)	6,679	-3,973	5,019	14,792	-7,529	-8,914	4,169	1,905
営業外収入	600	600	650	650			1,250	1,250
営業外支出		0	0	0	0	-313	0	-313
経常利益	7,279	-3,373	5,669	15,442	-7,529	-9,227	5,419	2,842

営業外収入の内訳  
道の駅… 公衆トイレの維持管理業務に対する対価  
JAハリマより駐車場借地料負担金

報告第6号

有限会社伊沢の里令和3年度決算書及び令和4年度事業計画書等の提出について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項及び地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第173条の2第1項の規定により、有限会社伊沢の里の令和3年度決算書及び令和4年度事業計画書等を提出する。

令和4年8月30日提出

宍粟市長 福元晶三



# 第1号議案

## 第26期 事業報告

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

### <概況>

当社は、株主様をはじめ関係諸団体より事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、平成9年1月の営業開始から25年目を迎えることができました。

新型コロナウイルス感染症影響の長期化を背景に、緊急事態宣言や蔓延防止等重点措置が繰り返し発出されたことにより、社会経済活動の抑制、個人消費の低迷が継続しました。令和3年後半にかけて行動規制の緩和により一時的に持ち直しが見られたものの令和4年1月以降新たな変異株の出現とともに感染者数が急速に再拡大するなど、年間を通して新型コロナウイルス感染症の影響が継続しました。

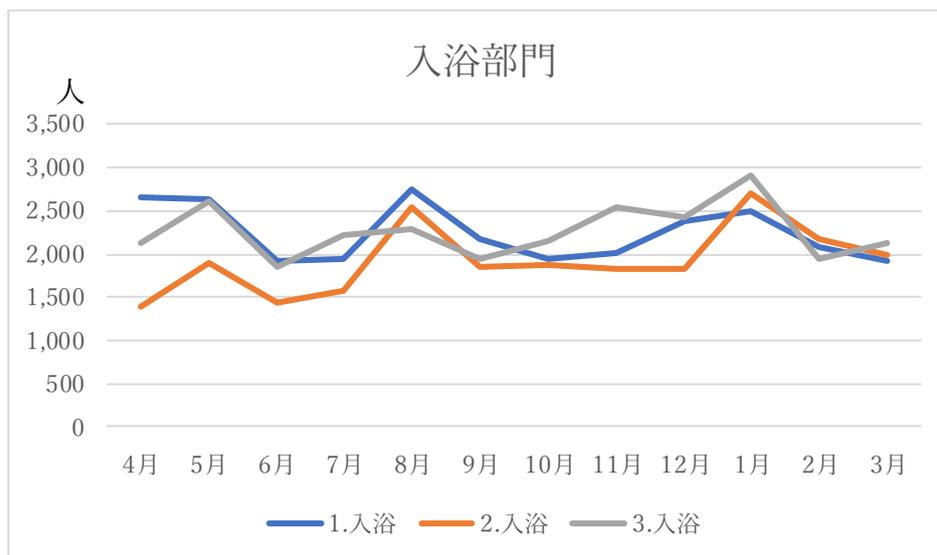
このような事業環境におきまして前年に引き続き感染症対策と事業の継続の両立に注力してまいりました。会食と多人数での集まりが規制された中、市民、都市住民との交流推進を行い、飲食部門売り上げ減少の補填策としてテイクアウト事業を推進してまいりました。

当期決算では営業収益は93,852千円、営業損失13,795千円、経常損失1,891千円、当期純損失2,066千円を計上いたしました。

### <施設利用状況>

#### 1. 入浴部門

日帰り入浴施設として市民への憩いの場の提供を行っており、地元住民が大半を占める為、コロナ禍による影響は他部門と比較すると限定的であると言えます。



令和元年度 (26,968名) 2年度 (23,078名) 3年度 (27,166名)

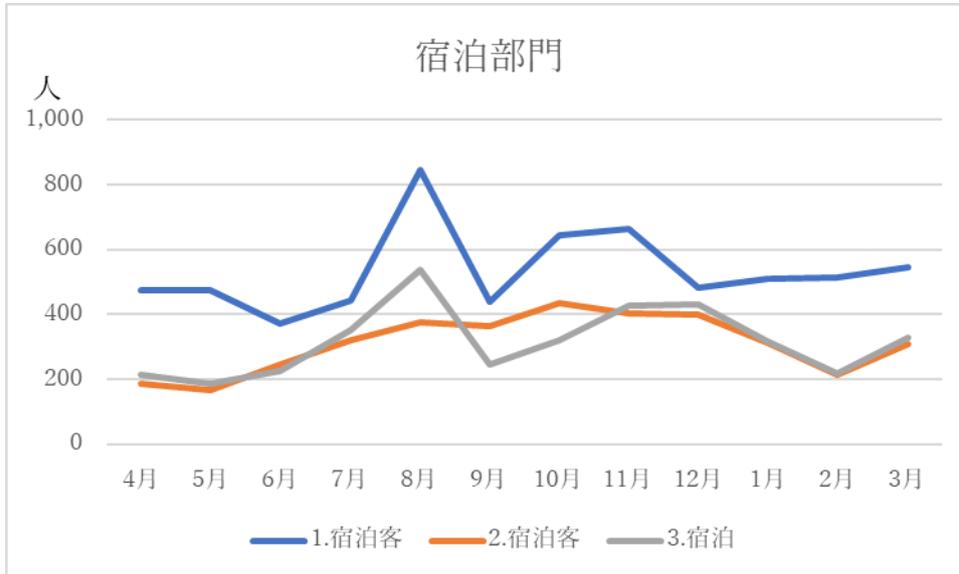
### <取り組み>

- ・ 新型コロナウイルス感染対策の徹底。サウナ仕切りを設置し2名限定に。
- ・ 朝風呂の継続。
- ・ 燃料費節減策としてペレットボイラーの有効活用、小浴槽の停止（糶風呂の中止）実験により燃料費節減（令和2年度より。△921千円）

## 2. 宿泊部門

近年はビジネス客中心にシフトしており、朝食付きプランや夕食を定食から選べるアラカルトプラン等を中心に売られています。

兵庫を旅しようキャンペーン、宍粟泊まっ得割引等の政策による誘客を実施しました。



令和元年度 (6,414 名)    2 年度 (3,727 名)    3 年度 (3,804 名)

### < 取り組み >

- ・ 割引キャンペーンを利用した単価の高いプランの販売。
- ・ ビジネス客向けに電子レンジの設置、自動販売機の充実等、満足度をアップ。
- ・ 和室布団敷きを廃止、事前にセットし効率化を図る。
- ・ プラスチック資源循環促進法の施行による歯ブラシ、スプーンの提供方法変更。

### 3 期比較客室稼働率

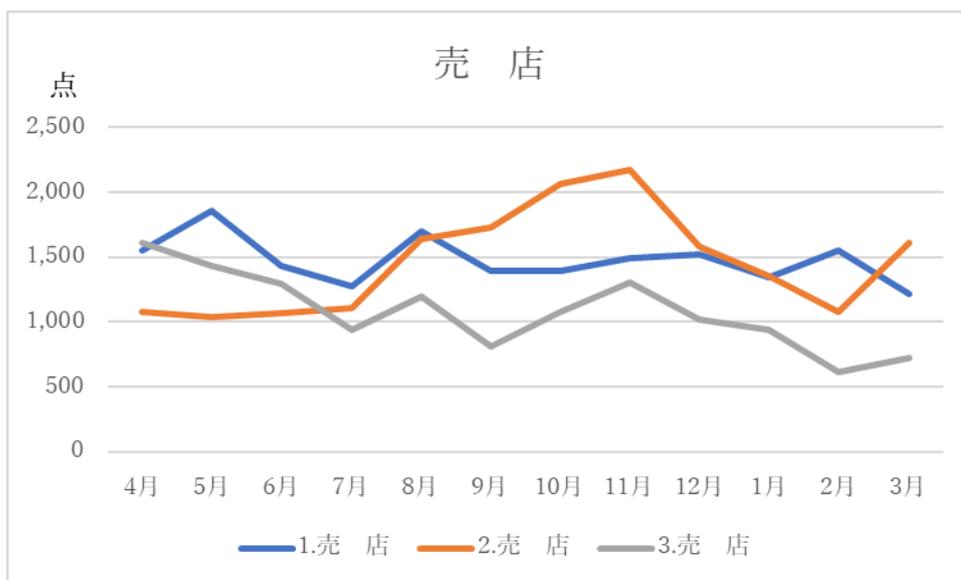
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
元年度	87%	75%	69%	83%	89%	76%
2 年度	36%	30%	50%	62%	69%	73%
3 年度	46%	36%	45%	67%	77%	50%

	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	平均
元年度	78%	87%	79%	72%	64%	71%	77%
2 年度	89%	77%	79%	51%	51%	72%	62%
3 年度	67%	87%	82%	53%	43%	70%	61%

## 3. 売店部門

宿泊客、特に観光目的の客の減少により売上は減少し続けています。

飲食部門での提供品目の販売を推進しています。



令和元年度 (17,736 点) 令和2年度 (17,534 点) 令和3年度 (12,967 点)

<取り組み>

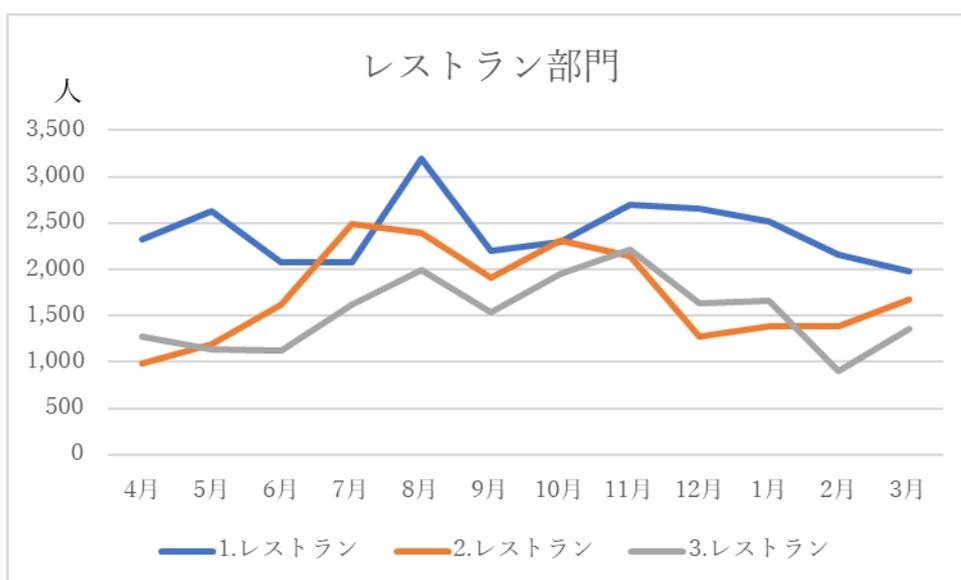
- ・ 飲食部門による商品の充実 (ドレッシング、佃煮、漬物等)

#### 4. 飲食部門

##### 4.1 レストラン

昼御膳を中心に集客を行い、メニューを絞り効率化を図っています。

宴会や仕出し等と時間が重なる場合は周知をしてやむを得ず営業時間をずらす等の工夫を行い運営しています。



令和元年度 (28,811 名) 令和2年度 (20,763 名) 令和3年度 (18,421 名)

<取り組み>

- ・感染症対策の徹底。(アクリル板、密を避ける配置、4名テーブル、アルコール消毒)
- ・昼御膳の販売年間3,000食 集客の要
- ・季節メニューの入れ替え、絞り込み。
- ・人員体制の見直し、レストラン、厨房と兼務し最小の人員で営業。
- ・宴会、仕出しと並行するための営業時間の見直し。

- ・テイクアウト・デリバリーの推進

季節イベントによる商品の開発

(7月：土用の鰻 12月：クリスマスチキン、おせちオードブル 2月：恵方巻)

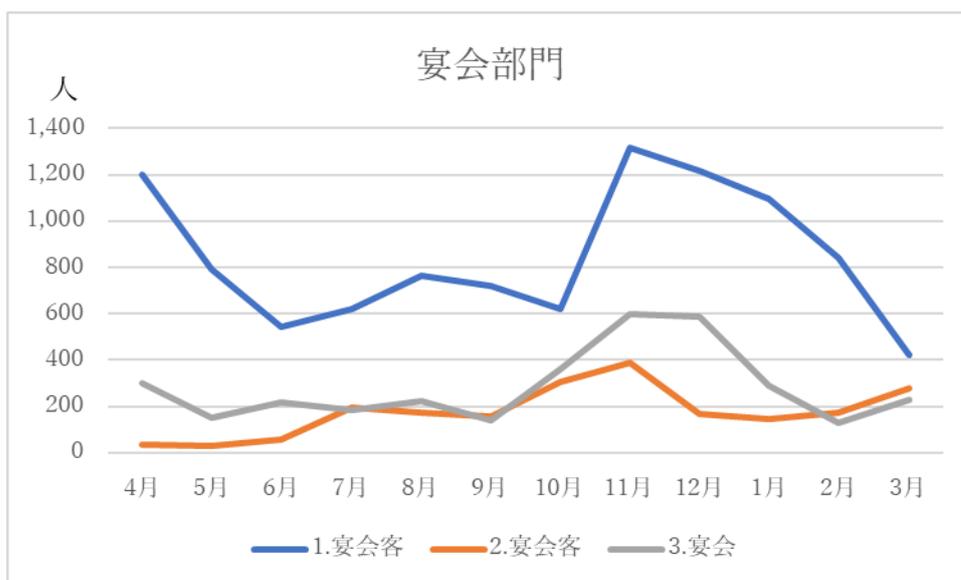
旬彩蔵販売（福崎店、山崎店）

単位：円

4月10日	4月20日	4月30日	5月10日	5月20日	5月31日	6月10日	6月20日	6月30日	合計
67,570	69,190	66,800	92,300	60,050	71,940	69,600	103,150	104,150	704,750
7月10日	7月20日	7月30日	8月10日	8月20日	8月31日	9月10日	9月20日	9月30日	合計
107,650	96,150	142,270	94,110	108,600	102,230	137,570	304,491	357,227	1,450,298
10月10日	10月20日	10月30日	11月10日	11月20日	11月30日	12月10日	12月20日	12月31日	合計
383,886	268,585	378,284	266,051	308,218	301,636	232,292	258,090	252,993	2,650,035
1月10日	1月20日	1月31日	2月10日	2月20日	2月28日	3月10日	3月20日	3月31日	合計
148,772	214,015	339,491	280,503	313,965	201,705	283,526	361,885	319,243	2,463,105

#### 4.2 宴会

コロナウイルス感染が少し落ち着き、蔓延防止が解除された11月～12月に幾分集客が戻りました。



令和元年度 (10,152名) 2年度 (2,102名) 3年度 (3,404名)

<取り組み>

- ・感染症対策の徹底。
- ・広告宣伝 自治会宛にDM発送、月間1回新聞折込

飲食部門売上状況

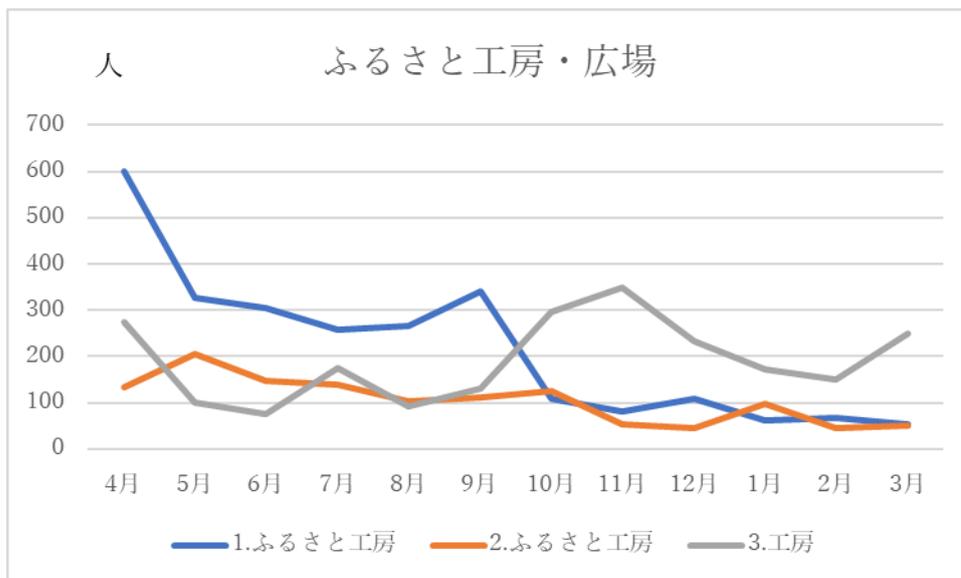
単位：円

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	差
宴会	47,730,616	6,551,694	9,201,140	2,649,446
レストラン	35,460,324	27,731,414	22,827,771	△4,903,643
仕出し・テイクアウト	841,568	7,301,050	15,456,802	8,155,752
合計	84,032,508	41,584,158	47,485,713	5,901,555

5.ふるさと工房・ふるさと広場

そば打ち教室秋期より開始。

ふるさと広場においてランドゴルフの利用拡大。



<取り組み>

- ・遊ファームへの長期間の調理室貸出 (1カ年)
- ・コロナウイルス感染状況に対応したそばうち教室の開催

## <対処すべき課題>

- (1)入浴部門に関して指定管理料が追加となり、赤字縮小が期待できませんが、新型コロナウイルスの感染が長期化、慢性化し顧客の動向の変化に対応することが必要と考えます。  
キャンペーン、協力金や助成金に頼らずとも運営できる基盤を築き、少なくとも借入金の返済が始まる令和5年8月までに赤字体質よりの脱却する必要があります。
- (2)施設において経年劣化に伴う補修、改修が増加の一途をたどる傾向にあります。  
指定管理物件について令和3年度はレストランテラスの手すりを改修していただきました。令和4年度は全館のエアコンの改修を予定していただいております。  
風呂のろ過機、玄関周り外構、非常照明等、計画的な更新が待たれます。
- (3)人材不足解消と育成について、業務の効率化を進める一方、最大の経費である人件費を考慮して現在最小と思われる人員で運営し、パート、アルバイトを多数採用しています。業務のマニュアル化を進めると同時にベテラン従業員の後継を含め、将来に向けた採用と育成を検討する必要があります。

第 2 6 期

# 決 算 報 告 書

令和 3 年 4 月 1 日から

令和 4 年 3 月 3 1 日まで

有 限 会 社 伊 沢 の 里

(法人番号:3140002032512)

貸借対照表

代表者 富田 健次

令和 4年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
( 資 産 の 部 )		( 負 債 の 部 )	
I 流 動 資 産 (	88,296,059)	I 流 動 負 債 (	14,582,720)
現金及び預金	84,150,731	買掛金	2,322,440
掛資産	1,687,495	未払費用	6,554,006
棚卸資産	2,006,060	未払法人税等	126,474
前払費用	32,916	未払消費税	185,000
未立仮倒引当金	196,171	未払消費税受引当金	2,654,800
仮倒引当金	61,184		740,000
貸倒引当金	172,262		2,000,000
	△ 10,760		
II 固 定 資 産 (	9,269,487)	II 固 定 負 債 (	47,198,802)
有形固定資産	8,427,177)	長期借入金	40,000,000
建物	1,254,975	長期未払金	7,198,802
構築物	38,601		
機械・装置	62,313		
車両運搬具	4		
工具・器具・備品	210,343		
建物附属設備	527,996		
リース資産	6,332,945		
無形固定資産	749,840)	負債の部合計	61,781,522
電話加入権	749,840	(純資産の部)	
投資その他の資産	92,470)	I 株 主 資 本 (	35,784,024)
出資	32,200	1. 資 本 金	20,000,000
リースサイクル預託金	60,270	2. 資 本 剰 余 金 (	0)
		3. 利 益 剰 余 金 (	15,784,024)
		(1) 利 益 準 備 金	1,400,000
		(2) そ の 他 利 益 剰 余 金 (	14,384,024)
		別 途 積 立 金	33,000,000
		繰 越 利 益 剰 余 金 △	18,615,976
III 繰 延 資 産 (	0)	II 評 価 ・ 換 算 差 額 等 (	0)
		III 新 株 予 約 権 (	0)
資産の部合計	97,565,546	純資産の部合計	35,784,024
		負債・純資産の部合計	97,565,546

△



損益計算書

(単位:円)

科 目	金 額	
I 売上高	20,277,273	
売上高	4,610,468	
飲食売上高	47,485,713	
入浴売上高	21,478,448	
売上値引・戻り	△	
		93,851,902
		345
		93,851,557
II 売上原価		
期首棚卸高	22,313,411	1,573,219
期末棚卸高		22,313,411
売上総利益		23,886,630
		1,782,189
		22,104,441
		71,747,116
III 販売費及び一般管理費		
販売費及び一般管理費		85,542,080
営業損失		13,794,964
IV 営業外収益		
受取利息		2,066
受取配当		1,200
雑収入		11,900,622
		11,903,888
V 営業外費用		
営業外費用		0
		0
経常損失		
		1,891,076
VI 特別利益		
貸倒引当金戻入益		9,934
		9,934
VII 特別損失		
固定資産売却・除却損		3
		3
税引前当期純損失		
法人税、住民税及び事業税		185,000
当期純損失		1,881,145
		185,000
		2,066,145

**販売費及び一般管理費の計算内訳**

令和 3年 4月 1日から  
令和 4年 3月 31日まで

(単位：円)

科 目	金 額
給 与 手 当	38,631,985
旅 費 交 通 費	34,801
広 告 宣 伝 費	677,388
運 賃 賃 料	649
支 払 手 数 料	5,413,615
退 職 手 職 金	590,000
雑 従 業 員 賞 与	1,161,107
福 利 厚 福 賞 生 利 却	2,196,519
法 定 備 償 借 却	88,693
減 賃 修 繕 費	3,849,468
一 道 信 光 熱	1,602,962
通 水 租 税 付 交 際	47,127
寄 待 保 備 品 耗 品	2,174,852
管 理 会 料	2,056,290
諸 燃 貸 雑 合	698,729
	14,867,716
	166,453
	8,070
	140,925
	319,695
	3,991,124
	452,500
	141,200
	4,272,546
	10,760
	1,946,906
合 計	85,542,080

**棚卸資産の計算内訳**

令和 4年 3月 31日現在

(単位：円)

科 目	金 額
商 品	1,782,189
貯 蔵 品	223,871
合 計	2,006,060

## 監査報告書

(有)伊沢の里の令和3年4月1日から令和4年3月31日までの第26期事業年度の決算監査を実施いたしました。

その方法及び結果について以下の通り報告します。

### 1. 監査の期日

令和4年5月27日(金曜日)

### 2. 監査の場所

伊沢の里 1階ほたるの間

### 3. 監査の対象

令和3年度(第26期営業年度)有限会社伊沢の里決算

### 4. 監査の方法及びその内容

支配人より、第26期営業年度の営業状況、収支決算書等について報告を聴取し決算書類等を閲覧いたしました。また、会計帳簿の調査を行い、計算書類等について検討を加えました。

### 5. 監査の結果

- ① 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、貸借対照表及び損益計算書の記載と合致しているものと認めます。
- ② 貸借対照表及び損益計算書は法令及び約款に従い、会社の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認めます。
- ③ 計算書類及び付属明細書は、記載すべき事項を正しく示しており、指摘すべき事項は認められません。
- ④ 会社経営にあたり、軽微なものについては口頭により指示いたしました。

### 6. 要望

- ・外構整備について、伊沢の里施設のイメージの向上策として進めてください。③10月迄に清掃体制。
- ・小浴槽について実験結果も出ているが改修を含めて方向を決定する時期です。①②③全体への対応
- ・棚卸のチェック体制について再度見直してください。

令和4年5月27日

有限会社 伊沢の里

監査役

平野 孝博

監査役

内海 一夫



## 伊沢の里令和4年度事業計画

令和3年度は2年間続いているコロナウイルス感染拡大の終息を予想しておりましたが、集客について年度後半にかけての一時的な持ち直しが見られた他は、年間を通じて影響が継続しました。決算では経常損失が1,891千円となりました。

令和4年度は伊沢の里の強みの再発見をテーマとし、集客の要である自主事業の飲食部門の復活による利益拡大を目指し、指定管理事業での損失の底上げをし、黒字化を目論みます。

もう一つのテーマである季節感、郷土色への拘りとして館内に季節ごとのオブジェを設置し、発酵食品をはじめ、西播磨地域の料理を提供します。

・営業収益目標 123,100千円

### <宿泊部門>

宍粟市の観光シーズンである春と秋に合わせ、千年藤やもみじ山の観光客向けプランの拡充の他、その間を埋める蛍や桜、スキー客用のプランの販売を計画します。

平日利用客増加の対策としてビジネス客用に利便性を考えた備品の拡充を進めます。

国や県が推進するGotoキャンペーンや兵庫県民割引等の政策に対して積極的に参加致します。

・営業収益目標 19,600千円

### <入浴部門>

令和3年より指定管理料を増額して頂きましたが、依然燃料代の高騰、人口の減少と厳しい状況が続きます。温泉ではない風呂での地域の銭湯としての役割、リピーターの獲得に拘り、地元で根差した、なくてはならない施設の役割を担います。

燃料の節約について実験的に中止していた小浴槽のイベント的な稼働を計画します。

・営業収益目標 23,500千円（指定管理料 8,000千円）

### <飲食部門>

飲食部門の売り上げの要であった宴会、会食が戻ることを期待し、スタッフの確保と営業活動に注力すると共に宴会減少の補填策として始めたテイクアウトを継続します。

バーベキュー、鍋料理の他、恵方巻や土用の丑等、当地の季節毎の多彩な料理を提供します。

西播磨地域の旬の食材を活かし、月ごとに会席料理の献立を更新いたします。

予約料理を優先にレストラン、宴会、テイクアウトと相乗効果を生むようなメニューを開発販売いたします。ネット媒体での宣伝と月に1回程度新聞折込チラシを発行いたします。

・営業収益目標 70,000千円（レストラン 30,000千円 宴会 30,000千円 テイクアウト 10,000千円）

### <売店>

宍粟市産、西播磨産の品をなるべく集め、飲食部門でのテイクアウト品の開発販売に注力いたします。

・営業収益目標 7,500千円

### <ふるさと工房、広場>

地域の特産品開発の援助、利用者の募集を広く行います。ふるさと広場はグランドゴルフと食事を組み合わせたプラン等、伊沢の里の利用促進に繋がるような集客を行います。

・営業収益目標 2,500千円（指定管理料 2,273千円）

## 令和4年度収支計画書(自主事業・指定管理業務)

第27期(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

商号: 有限会社 伊沢の里

(税抜 単位:千円)

勘定科目名		3年度予算	4年度予算	差引額	備 考
営業 収益	1 宿泊・休憩売上高・工房収入	17,100	22,100	5,000	宿泊料 19,500 休憩・会議使用料100 工房収入(指定管理料2,273 売上227)
	2 売店売上高	7,500	7,500		売 店 買取商品3,100 委託販売4,400
	3 レストラン・宴会売上高	60,000	70,000	10,000	レストラン 30,000 テイクアウト 10,000 宴 会 30,000
	4 入浴・物販売売上高	21,545	23,500	1,955	入浴料 15,000 指定管理料 8,000 物販(タオル,バスタオル,カミソリ他) 500
純売上高		106,145	123,100	16,955	
売上 原価	5 宿泊・休憩	300	400	100	部屋菓子200 アメニティ(タオル・歯ブラシセット) 150 他50
	6 売店	6,000	5,800	-200	各業者仕入
	7 レストラン・宴会	18,000	24,000	6,000	各業者仕入
	8 入浴	200	324	124	アメニティ(タオル・カミソリ他) 75 ボディソープ・シャンプー 75
売上原価		24,500	30,524	6,024	
売上総利益		81,645	92,576	10,931	
販売 費及 び一 般管 理費	9 給与手当	34,250	40,000	5,750	従業員25名
	10 旅費交通費	20	20		
	11 広告宣伝費	1,000	1,250	250	広告・看板 パンフレット 入浴券、宿泊券 礼状DMその他
	12 運賃	5	5		
	13 支払手数料	3,520	4,309	789	自動ドア保守 ボイラー保守 エレベーター保守 電気管理 インターネット予約関連
	14 退職金	700	692	-8	中小企業退職金共済加入
	15 雑給	3,600	2,800	-800	シルバー人材センター委託、はりま福祉会
	16 従業員賞与	1,100	2,635	1,535	従業員25名
	17 福利厚生費	350	290	-60	健康診断 置き薬 制服
	18 法定福利費	5,480	5,023	-457	社会保険
	19 減価償却	1,600	1,560	-40	車両 機械・装置建物
	20 賃借料	10	24	14	看板設置敷地料
	21 修繕費	2,800	2,800		ポンプ エアコン 他
	22 リース料	2,850	2,850		リネン関係(宿泊、入浴) コピー機 会計ソフト・システム 他
	23 通信費	750	750		電 話 代 切手 インターネット他
	24 水道光熱費	16,800	17,350	550	電気料金 水道料金
	25 租税公課	300	300		自動車税 車検重量税 印紙税他
	26 寄付金	7	7		
	27 接待交際費	40	40		中元歳暮他
28 保険料	411	365	-46	自動車共済 損害保険 建物共済 他	
29 備品・消耗品費	4,000	4,000		宿泊関係 入浴関係	
30 管理諸費	1,000	1,000		稲田会計事務所 会計顧問料他	
31 諸会費	100	100		商工会費・防火協会費・社会保険協会費・観光協会費・納税協会	
32 燃料費	4,300	4,700	400	重油・ガソリン・ペレット代	
33 雑費	2,190	1,600	-590	ろ過配管循環洗浄 工房 新聞代他	
販管費合計		87,183	94,470	7,287	
営業利益		-5,538	-1,894	3,644	
営業外収益		5,200	2,500	-2,700	リラクゼーション 自販機・マッサージ機他 助成金
営業外費用					
経常利益		-338	606	944	

報告第7号

公益財団法人しそう森林王国観光協会令和3年度決算書及び令和  
4年度事業計画書等の提出について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項及び地方自治法施行令  
（昭和22年政令第16号）第173条の2第1項の規定により、公益財団法人しそう  
森林王国観光協会の令和3年度決算書及び令和4年度事業計画書等を提出する。

令和4年8月30日提出

宍粟市長 福元晶三



令和3年度

公益財団法人しそう森林王国観光協会  
決 算 書

自 令和3年 4月 1日

至 令和4年 3月 31日

公益財団法人しそう森林王国観光協会



# 貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金	265,369	517,546	△ 252,177
普通預金	2,655,005	2,534,935	120,070
未収入金	3,444,627	16,879,180	△ 13,434,553
仮払金	1,500,000	0	1,500,000
流動資産合計	7,865,001	19,931,661	△ 12,066,660
2. 固定資産			
(1) 基本財産	110,000,000	110,000,000	0
定期預金	55,853,500	55,853,500	0
土地	54,146,500	54,146,500	0
(2) その他固定資産	3,101,351	3,811,831	△ 710,480
建物	135,118	149,009	△ 13,891
構築物	2,924,790	3,562,582	△ 637,792
機械・装置	11,438	35,676	△ 24,238
器具備品	5	34,564	△ 34,559
車両運搬具	0	0	0
ソフトウェア	0	0	0
出資金	30,000	30,000	0
固定資産合計	113,101,351	113,811,831	△ 710,480
資産合計	120,966,352	133,743,492	△ 12,777,140
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	8,083,524	20,012,179	△ 11,928,655
前受金	0	687,490	△ 687,490
預り金	1,027,781	1,885,988	△ 858,207
仮受金	1,500,000	0	1,500,000
未払法人税等	72,000	157,400	△ 85,400
2. 固定負債	0	0	0
負債合計	10,683,305	22,743,057	△ 12,059,752
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産	110,000,000	110,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(110,000,000)	(110,000,000)	
(うち特定資産への充当額)	( )	( )	
2. 一般正味財産	283,047	1,000,435	△ 717,388
(うち基本財産への充当額)	( )	( )	
(うち特定資産への充当額)	( )	( )	
正味財産合計	110,283,047	111,000,435	△ 717,388
負債及び正味財産合計	120,966,352	133,743,492	△ 12,777,140

# 正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	949,633	959,145	△ 9,512
受取利息	49,633	59,145	△ 9,512
受取賃借料	900,000	900,000	0
事業収益	2,270,916	912,284	1,358,632
参加費収益	1,463,350	549,682	913,668
商品売上収益	807,566	362,602	444,964
受取補助金等	107,685,365	146,278,718	△ 38,593,353
受取県補助金	1,290,000	15,935,000	△ 14,645,000
受取市補助金	50,299,125	58,485,614	△ 8,186,489
受取その他補助金	1,500,000	0	1,500,000
受取県受託金	45,296,240	61,999,760	△ 16,703,520
受取市受託金	9,300,000	9,858,344	△ 558,344
受取その他受託金	0	0	0
受取負担金	1,025,000	747,752	277,248
受取県負担金	0	0	0
受取市負担金	1,025,000	747,752	277,248
受取その他負担金	0	0	0
賛助会費	114,000	99,500	14,500
賛助会費	114,000	99,500	14,500
雑収益	984,532	339,157	645,375
受取利息	255	335	△ 80
雑収入	984,277	338,822	645,455
経常収益計	113,029,446	149,336,556	△ 36,307,110
(2)経常費用			
事業費	97,653,157	135,799,327	△ 38,146,170
給料手当	18,174,997	18,659,590	△ 484,593
臨時雇賃金	120,000	104,570	15,430
福利厚生費	2,955,658	3,035,036	△ 79,378
旅費交通費	137,168	202,519	△ 65,351
会議費	0	0	0
通信運搬費	766,657	899,572	△ 132,915
消耗什器備品費	906,161	9,920,526	△ 9,014,365
消耗品費	6,642,575	6,094,222	548,353
修繕費	16,192,297	33,247,851	△ 17,055,554
印刷製本費	2,401,345	3,205,815	△ 804,470
燃料費	1,059,898	698,932	360,966
食糧費	133,119	43,178	89,941
水道光熱費	1,854,908	1,719,819	135,089
賃借料	1,057,040	893,480	163,560
保険料	981,155	1,581,820	△ 600,665
諸謝金	1,157,600	986,694	170,906
広告宣伝費	1,695,640	5,047,099	△ 3,351,459
租税公課	2,749,734	2,184,426	565,308
支払手数料	174,679	313,277	△ 138,598
負担金支出	1,004,114	856,400	147,714
委託費	11,300,619	8,457,397	2,843,222
助成金	24,240,000	36,181,492	△ 11,941,492
使用料	128,040	12,540	115,500
研修費	449,200	19,800	429,400
雑費	20,690	107,330	△ 86,640
仕入支出	639,383	280,558	358,825
減価償却費	710,480	1,045,384	△ 334,904

管理費	16,021,677	14,760,916	1,260,761
役員報酬	4,846,460	4,846,460	0
給料手当	6,230,986	5,561,783	669,203
福利厚生費	1,811,241	1,554,524	256,717
旅費交通費	375,610	427,758	△ 52,148
会議費	9,200	9,000	200
通信運搬費	69,119	68,084	1,035
消耗什器備品費	161,400	0	161,400
消耗品費	179,292	147,857	31,435
修繕費	231,440	7,700	223,740
印刷製本費	0	35,750	△ 35,750
燃料費	222,313	220,793	1,520
食糧費	0	0	0
水道光熱費	676,400	612,300	64,100
賃借料	631,296	646,146	△ 14,850
保険料	28,180	28,180	0
租税公課	21,688	14,494	7,194
支払手数料	70,117	94,284	△ 24,167
負担金支出	199,800	216,300	△ 16,500
委託費	230,999	243,367	△ 12,368
使用料	26,136	26,136	0
経常費用計	113,674,834	150,560,243	△ 36,885,409
当期経常増減額	△ 645,388	△ 1,223,687	578,299
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
過年度損益修正益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額			0
他会計振替高			0
法人税・住民税及び事業税	72,000	157,400	△ 85,400
当期一般正味財産増減額	△ 717,388	△ 1,381,087	663,699
期首一般正味財産	1,000,435	2,381,522	△ 1,381,087
期末一般正味財産	283,047	1,000,435	△ 717,388
			0
Ⅱ 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
期首指定正味財産	110,000,000	110,000,000	0
期末指定正味財産	110,000,000	110,000,000	0
Ⅲ 期末正味財産合計	110,283,047	111,000,435	△ 717,388

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
該当なし。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
定額法及び定率法によっている。
- (3) 引当金の計上基準  
該当なし。
- (4) 消費税の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。  
ただし、特定資産は該当なし。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	55,853,500	0	0	55,853,500
土地	54,146,500	0	0	54,146,500

### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。  
ただし、特定資産は該当なし。

(単位：円)

科目	前期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	55,853,500	(55,853,500)	0	0
土地	54,146,500	(54,146,500)	0	0

### 4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末高
建物	330,750	195,632	135,118
構築物	8,022,240	5,097,450	2,924,790
機械・装置	2,424,000	2,412,562	11,438
器具・備品	5,773,050	5,410,795	5
ソフトウェア	362,250	362,250	0

## 5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表 上の掲載区 分
<b>補助金</b>						
ひょうごグリーンエネルギー事業	兵庫県	0	1,290,000	1,290,000	0	
観光プロモーション事業	宍粟市	0	8,505,000	8,505,000	0	
発酵のまちづくり事業	宍粟市	0	900,000	900,000	0	
王国観光協会事業	宍粟市	0	1,700,000	1,700,000	0	
王国観光協会運営	宍粟市	0	15,200,000	15,200,000	0	
やまたびエクスプレス事業	宍粟市	0	1,514,000	1,514,000	0	
少雪対策誘客促進支援	宍粟市	0	22,480,125	22,480,125	0	
<b>負担金</b>						
森林王国女王設置事業	宍粟市	0	600,000	600,000	0	
観光ガイド育成事業	宍粟市	0	150,000	150,000	0	
観光施設管理事業	宍粟市	0	175,000	175,000	0	
ボランティア活動推進事業	宍粟市	0	100,000	100,000	0	
<b>合計</b>		<b>0</b>	<b>52,614,125</b>	<b>52,614,125</b>	<b>0</b>	

# 附 属 明 細 書

## 1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載している

# 財 産 目 録

令和4年3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	265,369
預金	普通預金	運転資金として	2,655,005
	西兵庫信用金庫		1,721,098
	ゆうちょ銀行		933,907
仮払金			1,500,000
未収金		県・市補助金 他	3,444,627
流動資産合計			7,865,001
(固定資産)			
基本財産 土地	873.24㎡ 150.24㎡ <small>兵庫県山崎町今宿字前田19-3</small> 307.00㎡ <small>兵庫県山崎町今宿字前田21-1</small> 416.00㎡ <small>兵庫県山崎町今宿字前田22-3</small>	公益目的保有財産であり、収益事業に使用している。	54,146,500
特定資産	定期預金		55,853,500
	西兵庫信用金庫	公益目的保有財産であり、運用益を助成事業	32,926,750
	ハリマ農業協同組合	及び施設事業の財源として使用している。	22,926,750
その他固定資産 建物			135,118
構築物			2,924,790
機械・装置			11,438
器具・備品			5
ソフトウェア			0
出資金	西兵庫信用金庫		30,000
固定資産合計			113,101,351
資産合計			120,966,352
(流動負債) 未払金			8,083,524
仮受金			1,500,000
預り金			1,027,781
未払法人税等			72,000
流動負債合計			10,683,305
固定負債合計			0
負債合計			10,683,305
正味財産			110,283,047

# 監査報告書

令和4年6月8日

公益財団法人しそ森林王国観光協会  
理事長 富田 健次 殿

公益財団法人しそ森林王国観光協会

監事 中尾 準吾

監事 杉本 憲弘

私たち監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。

その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその付属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその付属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2 監査の結果

### （1）事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### （2）計算書類及びその付属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

公益財団法人しそ森林王国観光協会

収支決算書内訳書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

収入の部

(単位：円)

科		目	決算額	摘 要
大科目	中科目	小科目		
基本財産運用益	基本財産運用益		949,633	
		受取利息	49,633	
			33,585	西兵庫信用金庫
			16,048	ハリマ農協
		受取賃借料	900,000	
			900,000	駐車場25台(宍粟警察マイカークラブ)
事業収益	事業収益		2,270,916	
		参加費収益	1,463,350	
			208,000	登山会参加費
			110,000	E-bike参加費
			1,145,350	国見プログラム参加費
		商品売上収益	807,566	
			50,000	宍粟50名山ガイドブック
			110,166	ブランド認証品販売収入
			647,400	御城印・宍粟の逸話売上収入
			107,685,365	
受取補助金等	受取補助金	受取補助金	53,089,125	
		受取県補助金	1,290,000	
			1,290,000	ひょうごグリーンエネルギー・ブルーカーボン基金
		受取市補助金	51,799,125	
			1,500,000	最上山もみじ祭り事業
			1,514,000	やまたびエクスプレス事業補助金
			8,505,000	観光プロモーション事業補助金
			900,000	発酵のまちづくり事業補助金
			1,700,000	王国観光協会事業補助金
			22,480,125	観光宿泊促進助成事業
			15,200,000	王国観光協会運営補助金
		受取受託金	54,596,240	
		受取県受託金	45,296,240	
			45,296,240	国見の森公園管理運営事業
		受取市受託金	9,300,000	観光プロモーション事業
			1,500,000	宍粟50名山ルート整備事業
			5,000,000	森林セラピー事業運営委託料
	2,800,000	地域おこし協力隊支援委託料		
受取負担金	受取負担金		1,025,000	
		受取市負担金	1,025,000	しそ森林王国協会運営負担金
			1,025,000	しそ森林王国協会運営負担金
受取賛助会費	受取賛助会費		114,000	
			114,000	
		会費収入	114,000	ファンクラブ会費
雑収入	雑収入		984,532	
			984,532	
		受取利息	255	預金利息
			255	預金利息
		雑収入	984,277	売電金
			28,736	売電金
			51,473	売電金(自販機)
			312,370	保険料返還料
			470,498	コピー使用料・スノーシュー貸出代
			1,200	配当金

支出の部

(単位：円)

科		目	決算額	摘要		
大科目	中科目	小科目				
公益目的事業会計			70,435,266			
地域資源の発掘・保全・育成事業			2,364,910			
実粟50名山登山ルート管理事業			1,439,826			
		備品購入費	116,000	発電機		
		消耗品費	23,130	セメント・複合板		
		燃料費	104,805	公用車燃料		
		賃借料	158,400	公用車リース料		
		保険料	13,640	公用車任意保険		
		租税公課	58,851	消費税及び地方消費税		
		委託費	965,000	登山道草刈・倒木処理		
			800,000			
		助成金	800,000	藤まつり助成金		
		大歳神社「千年藤」事業		125,084		
フラワーロード事業			84	通信運搬費		
		125,000		委託費 花壇の管理委託料 5か所		
自然とのふれあい等による交流促進事業			18,905,548			
実粟50名山登山事業			1,534,396			
		給与手当	0			
		旅費交通費	5,500	打合せ交通費		
		通信運搬費	4,333	送料		
		消耗品費	283,039	参加記念品	166,909	
				事務用品	116,130	
		印刷製本費	119,190	50名山スタンプ台帳印刷代		
		保険料	60,000	傷害保険料		
		諸謝金	298,000	ガイド諸謝金		
		租税公課	24,584	消費税及び地方消費税		
		委託費	739,750	ホームページ更新委託料		
		森林セラピー事業		7,472,809		
			給与手当	652,200		
			福利厚生費	23,295		
	旅費交通費	107,960	出張旅費	107,960		
	通信運搬費	102,469	案内所電話代等	54,205		
			送料	4,704		
			インターネット利用料	43,560		
	備品購入費	280,200	テーブルベンチセット			
	消耗品費	383,079	事務用品			
	修繕費	67,034	疲労・ストレス測定機器			
	印刷製本費	905,675	パンフレット印刷代			
	燃料費	288,715	公用車燃料代			
	食料費	75,720	セラピー弁当代			
	賃借料	516,840	公用車リース料			
	保険料	79,610	公用車保険料・傷害保険料			
	諸謝金	520,000	研修会講師料			
	広告宣伝費	238,200	新聞広告料			
	租税公課	221,437	消費税及び地方消費税			
	手数料	17,500	し尿汲み取り料			
	負担金	46,700	受講料			
	委託費	2,391,725	アドバイザー委託料			
	使用料	91,560	会場使用料			
	雑費	13,690	公用車洗車			
	研修費	449,200	セラピー研修費			
最上山もみじ祭り事業			0			
	助成金		0	実行委員会助成金		
たたら製鉄体験事業			0			
	助成金		0			
観光PR事業			8,293,372			
	給与手当		172,500	職員給与・通勤手当		
	福利厚生費		98,963	社会保険料		
	旅費交通費		3,460	通行料		
	通信運搬費		88,094	連絡用郵券		
	消耗品費		1,257,213	事務用品		
	修繕費		134,145	プロモーションカー修繕費		
	印刷製本費		331,650	マップ印刷代		
	燃料費		65,488	プロモーションカー燃料費		
	食糧費		54,005	昼食代		

		賃借料	20,000	E-bikeレンタル料
		保険料	21,130	プロモーションカー・E-bike保険料
		広告宣伝費	856,000	広告掲載費
		租税公課	48,168	消費税及び地方消費税
		手数料	72,060	販売手数料 他
		負担金	660,000	フレンドエリア登録料
		委託費	3,738,113	調査運営費
		使用料	33,000	zoom契約料
		仕入支出	639,383	ブランド認証品
	発酵のまちづくり事業		772,420	
		印刷製本費	772,420	ブランド認証パンフレット印刷代
	しそう森林王国女王設置事業		429,994	
		臨時雇賃金	120,000	活動賃金
		旅費交通費	14,328	活動旅費
			385	
		消耗品費	247,081	制服代等
		印刷製本費	20,200	活動保険料
		保険料	5,560	
		広告宣伝費	22,440	ブランドアンバサダー募集折込
	フォトコンテスト事業		397,157	
		通信運搬費	26,548	連絡用郵券
		消耗品費	91,609	大判プリンターインク・用紙 他
		印刷製本費		ミライエシソウチラシ代
		諸謝金	250,000	コンテスト審査 賞金
				30,000 220,000
		広告宣伝費	29,000	ミライエシソウ広告料
	ボランティア活動事業		5,400	
		負担金	5,400	施設利用負担金
公的施設の管理運営事業			49,164,808	
	施設の管理事業		48,038,305	
		給料手当	17,350,297	給料・手当
		福利厚生費	2,833,400	社会保険料
		通信運搬費	332,237	郵券・送料
		備品購入費	147,934	丸のこ 他
		消耗品費	1,518,033	事務用品
		修繕費	15,912,545	公園内修繕工事・LED化工事
		印刷製本費	220,000	パンフレット・封筒
		燃料費	390,456	公用車燃料代
		食糧費	1,632	会議用飲料代
		光熱水費	1,854,908	電気・ガス・水道使用料
		賃借料	346,800	公用車賃借料
		保険料	490,065	入園者保険
		租税公課	2,205,459	消費税
		手数料	55,739	振込手数料
		負担金	90,000	活動スタッフ負担金
		委託費	2,998,800	ごみ処理・セコム・森林学習軌道委託費
		助成金	1,290,000	ひょうごグリーンエネルギー事業助成金
	体験プログラム事業		1,126,503	
		旅費交通費	4,760	通行料
		通信運搬費	90,446	連絡用郵券
		備品購入費	285,230	パソコン 他
		消耗品費	508,011	プログラム材料費
		修繕費	32,208	糸のこ修繕費
		食糧費	1,762	飲料代
		保険料	34,500	ボランティアスタッフ保険料
		諸謝金	89,600	講師料
		租税公課	56,686	消費税及び地方消費税
		負担金	3,300	入浴券
		委託費	20,000	雑木林処理機器燃料代
収益事業等会計等			66,381	
収益事業会計			66,381	
	土地の賃貸借		66,381	
		消耗品費	12,536	
		租税公課	53,845	消費税及び地方消費税
その他事業会計			26,441,030	
観光地域づくり支援事業			26,441,030	
	氷ノ山ツーリズム		216,631	
	バス運行事業	委託費	216,631	バス運行委託料

	宍粟50名山 ファンクラブ事業		225,641	
		通信運搬費	62,798	連絡用郵券
		消耗品費	34,100	ファンクラブ登山会景品
		印刷製本費	4,485	登山会チラシ代
		租税公課	923	消費税
		手数料	17,735	振込手数料
		委託費	105,600	バス運行委託料
	イベント助成事業		262,000	
		助成金	262,000	イベント助成
	地域おこし協力 隊事業		2,876,021	
		旅費交通費	1,160	出張旅費
		通信運搬費	50,423	送料
		備品購入費	76,797	カーナビ 他
		消耗品費	2,155,707	活動用品
		修繕費	46,365	公用車修理代
		印刷製本費	16,250	名刺・チラシ印刷代
		燃料費	210,434	公用車燃料代
		保険料	22,585	公用車保険料
		租税公課	76,021	消費税
		手数料	11,085	代引手数料
		負担金	198,714	講座受講料
		使用料	3,480	アプリ会費
		雑費	7,000	猟銃等所持免許用診断書
	観光案内人育成 事業		0	
		負担金	0	上質ガイド養成受講料
	観光宿泊促進助 成事業		22,458,875	
		通信運搬費	8,840	
		印刷製本費	11,475	
		広告宣伝費	550,000	
		手数料	560	
		助成金	21,888,000	少雪対策誘客促進支援助成金
サイクリング ツーリズム振興 事業		401,862		
	消耗品費	129,037	E-bikeサドルカバー 他	
	賃借料	15,000	E-bikeレンタル料	
	保険料	254,065	E-bike保険料	
	租税公課	3,760	消費税	
法人会計		16,021,677		
法人会計		16,021,677		
協会の運営		16,021,677		
	役員報酬	4,846,460		
	給料手当	6,230,986		
	福利厚生費	1,811,241		
	旅費交通費	375,610	役員費用弁償・監事費用弁償	
	会議費	9,200		
	通信運搬費	69,119	郵便・送料	
	消耗什器備品費	161,400	パソコン	
	消耗品費	179,292	コピー代 事務用品	
	修繕費	231,440	パソコン・プリンタ修繕費	
	印刷製本費	0	封筒	
	燃料費	222,313	公用車燃料	
	光熱水費	676,400	電気使用料	
	賃借料	631,296	公用車リース料3台 435,600 会計システムリース料 195,696	
	保険料	28,180	公用車保険料	
	租税公課	21,688	収入印紙・印鑑証明	
	手数料	70,117	振込み手数料	
	負担金	199,800	会費	
	委託費	230,999	税申告委託料	
	使用料	26,136		
	当期支出合計		112,964,354	
当期収支差額		65,092		

令和4年度  
事業計画書

公益財団法人しそく森林王国観光協会

# 事業計画書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

## I 公益目的事業会計

### 公1 森林と共生する観光地域づくり

宍粟市が誇る森林をはじめとする豊かな地域資源を保全するとともに、それらを活用して交流人口の増加を促し、観光による地域づくりを推進する。

#### 1 地域資源の発掘・保全・育成事業

森林をはじめとする豊かな地域資源を保全・育成するため、次の事業を行う。

##### (1) 自然資源の保全事業

事業名	事業内容	事業計画	備考
宍粟 50 名山登山ルート周辺管理事業	宍粟 50 名山を訪れる登山者の安全を確保するため、登山ルートの現状を調査し、必要に応じて登山道の整備や案内板を設置する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>登山ルートの現状調査</li> <li>登山ルートの整備</li> <li>ルート案内板の設置・点検</li> <li>HP を活用したルート案内等</li> </ul>	

##### (2) 観光資源の保全事業

事業名	事業内容	事業計画	備考
フラワーロード事業	市街地の景観を創出するため、フラワーロード (5ヶ所) の管理を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>フラワーロード花壇の植栽管理</li> </ul>	

#### 2 自然とのふれあい等による交流促進事業

地域資源を生かした様々なイベントの開催や自然学習・体験学習の実施などを通じて、自然保護への理解を深めるとともに人と人の交流を促進するため、次の事業を行う。

##### (1) 自然とのふれあい事業

事業名	事業内容	事業計画	備考
宍粟 50 名山登山事業	豊かな自然資源の 1 つである「山」を基軸とした活動を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>宍粟 50 名山ふれあい登山会の開催 回数 年 3 回 4 月～10 月 定員 各回 50 名</li> <li>冬山 mini 登山会 回数 年 4 回 1 月～2 月 定員 20 名</li> </ul>	
森林セラピー事業	森林セラピー基地の認定を受け、森の持つ「癒し効果」を活用し、市民・県民の健康づくり及び企業等のメンタルヘル스에寄与した森林セラピー事業を展開する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林セラピープログラムの実施 (国見の森セラピーロード) 時期 通年</li> <li>(赤西セラピーロード) 時期 通年</li> <li>(東山セラピーロード) 時期 通年</li> <li>企業向け、団体向けプログラム開発 ※E-BIKE を活用したセラピーバイクの磨き上げ及び冬場のプログラム開発</li> <li>癒しの森ガイドの運営支援 ガイドのスキルアップ研修等及びガイドの更新講習の実施</li> <li>イベントでの PR</li> </ul>	

最上山もみじ祭り事業	最上山公園もみじ山において、紅葉の最盛期に観光客をおもてなしするとともに宍粟の「食」をPRするために、もみじ祭りを開催する。また、商店街を中心にした各イベントと連携するとともに、観光案内所行楽シーズンの市内周遊をPRする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>最上山もみじ祭りの開催 時期 11月中旬～下旬 会場 最上山公園弁天池駐車場 内容 もみじマルシェ 2022</li> <li>※コロナの状況により変更有り</li> </ul>	
------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

## (2) 地域資源活用事業

事業名	事業内容	事業計画	備考
たたら製鉄体験事業	宍粟の重要な地域資源である「たたら」の魅力をPRするため、たたら製鉄を体験できるイベントを開催する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ちくさもみじ祭りでのたたら製鉄体験イベントの開催</li> </ul>	
千年藤まつり事業	大歳神社「千年藤」の開花時期においてイベントは中止とするが、ホームページ等において開花状況をお知らせし、観光客の増加を図り、行楽シーズンの市内周遊をPRする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>臨時駐車場開設及び警備 時期 4月下旬～5月上旬 場所 大歳神社周辺 内容 臨時駐車場開設 駐車場及び大歳神社周辺警備他</li> </ul>	

## (3) 森林文化の普及啓発事業

事業名	事業内容	事業計画	備考
観光PR事業 (市外観光プロモーション事業)	市外で開催されるイベントへ参画し、宍粟の魅力をPRする。 また、阪神間での知名度の向上を図るため、宍粟オリジナルのイベントを開催する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>市外イベントへの参画 モンベルフレンドフェア他</li> <li>体験型モデルツアーの実施</li> </ul>	
観光PR事業 (情報発信事業)	宍粟の多彩な魅力を発信し、交流人口を増やすことを目的に、さまざまな媒体を活用した情報発信を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種媒体を通じた情報発信</li> <li>オリジナルパンフレットの制作</li> </ul>	
観光PR事業 (インターネット等活用事業)	ホームページを通じて、観光に関する最新の情報をタイムリーに提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>DXシステムの導入 ブランド認証品等販売サイト等の構築</li> <li>ホームページの更新</li> <li>ホームページライターの募集、育成</li> </ul>	
観光PR事業 (多目的プロモーションカー活用事業)	宍粟市が所有する「多目的プロモーションカー」を活用しPR活動を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内外でのイベントでのPR</li> </ul>	
発酵のまちづくり事業	「日本酒発祥の地・発酵のまち宍粟の歳時記」として、宍粟市と連携しながら日本酒を楽しむイベントや講演会、研修会等を開催し、日本酒や発酵文化の理解を深めるとともに、市内外へのPRを図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本酒発祥の地・発酵のまち宍粟のPR</li> <li>日本酒発祥の地「庭田神社」で採取された「庭糶」を使用した甘酒を特産品としてPRする。</li> <li>市と連携し、秋のもみじ祭りの時期に酒粕フェアの開催</li> </ul>	
しろうブランドアンバサダー設置事業	しろう森林王国の象徴として女王から名称を変更し、新たにブランドアンバサダーを設置し、森林王国のイメージアップを図るとともに、市内外のイベント等へ参画し、森や水の大切さをPRする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>しろうブランドアンバサダーの設置 秋久みのり ・ 春名 愛理 ※令和4年度より名称変更</li> <li>イベント等への参画によるPR活動</li> </ul>	

フォトコンテスト事業	宍粟の魅力を再発見するとともに、入賞作品を各所で展示し、宍粟の魅力をPRする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フォトコンテストの開催</li> <li>・フォトコンテスト作品展の開催</li> </ul>	
ボランティア活動推進事業	森林王国の活動への参加を通じて、より多くの人に森林文化への理解を深めてもらう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア活動への支援</li> </ul>	

### 3 観光地域づくりのための特産品開発等の調査・研究事業

観光による地域づくりを推進するためのさまざまな調査・研究を行う。

特に、宍粟の産品を活用した「食」の観光資源化に向けた研究開発を図るため、次の事業を行う。

#### (1) 特産品開発事業

事業名	事業内容	事業計画	備考
食のブランド化推進事業	宍粟の産品を活用した魅力ある特産メニューを研究開発し来訪者の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元食材を活用したメニューのPR</li> <li>・発酵のまちづくり推進協議会で開発したメニューのPR（甘酒）</li> </ul>	

### 4 観光地域づくりを担う人材育成に関する事業

宍粟の魅力を再発見することにより、地域に対する誇りや愛着心を醸成するとともに、そうした地域資源の活用方法を研修することにより、新しい地域づくりの担い手を育成するため、次の事業を行う。

#### (1) 人材育成のための研修事業

事業名	事業内容	事業計画	備考
観光地域づくり事業	事業者や市民、行政など多様な主体が協力して進める観光地域づくりを進める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「観光地域づくりミーティング」の開催</li> <li>・観光プラットフォーム構築に向けた組織づくり（協議会の設立）</li> </ul>	

### 5 公的施設の管理運営事業

事業の目的に合った公的施設の管理運営を受託し、その施設を活用し多様な体験を促すため、次の事業を行う。

#### (1) 兵庫県立国見の森公園の管理運営事業

事業名	事業内容	事業計画	備考
施設の管理事業	公園施設の適正な管理を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の管理</li> <li>・ミニモノレールの管理</li> <li>・園地の管理</li> </ul>	
体験プログラム事業	人と自然が共生する豊かな森づくりを推進するため、活動スタッフの参画と協働によるプログラム活動を実施することにより、森林の保全と創造を進め、県民に自然とのふれあいの場・人と人との交流の場を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラム活動の実施</li> <li>一般プログラム <ul style="list-style-type: none"> <li>回数 年間 80回</li> <li>定員 各回 20名</li> </ul> </li> <li>特別プログラム <ul style="list-style-type: none"> <li>回数 年間 4回</li> <li>定員 各回 100名</li> </ul> </li> <li>・学校・団体プログラムの実施</li> <li>・里山林の整備</li> <li>花の谷、教科書の森</li> </ul>	

## II 収益事業会計等

### 1 収益事業会計

事業名	事業内容	事業計画	備考
土地の賃貸借	基本財産として保有している土地を賃貸し、その運用を図る。	所有する土地 (873.24 m <sup>2</sup> ) の賃貸借所在地及び面積 山崎町今宿字前田 19-31 150.24 m <sup>2</sup> 21-1 307.00 m <sup>2</sup> 22-3 416.00 m <sup>2</sup>	

### 2 その他事業会計

#### 他1 観光地域づくり支援事業

観光を通じた地域づくりを推進するためには、観光関係者のみならず、地域住民も含めた幅広い関係者が連携し魅力ある地域づくりを実践していくため、観光地域づくりに取り組む団体等を支援する。

##### (1) 自然とのふれあい事業

事業名	事業内容	事業計画	備考
やまたびエクスプレス	県下最高峰氷ノ山等宍粟 50 名山を観光資源として活用するため、都市部からの登山バスの運行を支援する。	・氷ノ山ツアーバスの運行 時期 6月・9～10月 内容 姫路発の宍粟ルートを利用した氷ノ山バスツアー	
宍粟 50 名山ファンクラブ事業	宍粟 50 名山愛好者のために、登山会等の情報提供や会員相互の交流を行うファンクラブを設置する。	・登山ツアー等の情報提供 ・ファンクラブの集いの開催	

##### (2) 観光資源活用事業

事業名	事業内容	事業計画	備考
観光協会賛助会員事業	地域資源を活用して実施するイベントに対して支援を行う。	・会員向けイベントに対する助成対象事業費の 1/2【上限 100,000 円】 ・観光地域づくりミーティングの開催(再掲)	

##### (3) 田舎暮らし支援事業

事業名	事業内容	事業計画	備考
地域おこし協力隊事業	都市住民など地域外の人材を地域社会の新たな担い手として受け入れ、地域おこし協力隊として地域力の維持・強化を図る。	地域おこし協力隊の活動支援 ・観光振興支援	

##### (4) 人材育成のための研修事業

事業名	事業内容	事業計画	備考
観光案内人育成事業	観光案内を目的に結成されたボランティア団体を支援し、活動の充実を図るとともに新たな人材の育成を図る。	・やまさきまち歩きガイドの会支援 ・たたらの里ちくさガイドの会支援	

(5) サイクルツーリズム事業

事業名	事業内容	事業計画	備考
サイクルツーリズム事業	宍粟市の豊かな自然を感じていただくとともに、新たな観光促進事業としてサイクルツーリズムを推進し、活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ E-BIKE (電動アシスト機能付マウンテンバイク) 購入事業 新規 E-BIKE 購入 15 台</li> <li>・ レンタサイクル事業 E-BIKE (電動アシスト機能付マウンテンバイク) のレンタル 35 台 市内 5 施設で実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>国見の森公園 5 台</li> <li>まほろばの湯 5 台</li> <li>フォレストステーション 波賀 5 台</li> <li>くるみの里 10 台</li> <li>ちくさ高原 5 台</li> <li>森の案内所 5 台</li> </ul> </li> </ul> <p style="text-align: right;">計 35 台</p>	

(6) 新型コロナウイルス感染症対策支援

事業名	事業内容	事業計画	備考
観光宿泊促進助成事業 (コロナ対策)	観光等を目的として市内の宿泊施設に宿泊する方の宿泊費に対して助成し、新型コロナウイルス感染症拡大による大きな影響を受けた市内の宿泊施設への宿泊を促進する。	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般宿泊施設 助成額 2,000 円 1 回につき 1 人 2,000 円とし、連泊の場合も 1 回とみなす。</li> <li>・ 一棟貸宿泊施設 助成額 5,000 円 1 回につき 1 棟 5,000 円とし、連泊の場合も 1 回とみなす。</li> </ul> <p>※いずれの場合も助成額に満たない場合は、助成対象外。</p> <p>【対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般宿泊施設 市内 16 事業者</li> <li>・ 一棟貸宿泊施設 市内 6 事業者</li> </ul>	

Ⅲ 法人会計

事業名	事業内容	事業計画	備考
協会の運営	協会の適正かつ円滑な運営を図る。また、関係団体等と連携を図り円滑な事業推進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 評議員会の開催</li> <li>・ 理事会の開催</li> <li>・ 諸会議の開催</li> <li>・ 関係団体との連携会議</li> </ul>	

令和4年度  
収支予算書

公益財団法人しろう森林王国観光協会

# 収 支 予 算 書 (損益ベース)

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備考
I 一般正味財産増減				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	975,000	975,000	0	
受取利息	75,000	75,000	0	
受取賃借料	900,000	900,000	0	
事業収益	2,550,000	2,510,000	40,000	
参加費収益	2,100,000	2,060,000	40,000	
商品売上収益	450,000	450,000	0	
受取補助金等	104,925,000	91,473,000	13,452,000	
受取市補助金	61,713,000	52,693,000	9,020,000	
受取県受託金	35,702,000	29,480,000	6,222,000	
受取市受託金	7,510,000	9,300,000	△ 1,790,000	
受取負担金	1,904,000	1,543,000	361,000	
受取市負担金	1,025,000	1,025,000	0	
受取その他負担金	879,000	518,000	361,000	
受取賛助会費	630,000	630,000	0	
受取賛助会費	630,000	630,000	0	
雑収入	2,000	2,000	0	
受取利息	1,000	1,000	0	
雑収入	1,000	1,000	0	
経常収益計	110,986,000	97,133,000	13,853,000	
(2) 経常費用				
事業費	95,709,000	81,456,000	14,253,000	
給料手当	22,073,000	17,805,000	4,268,000	
臨時雇賃金	192,000	384,000	△ 192,000	
福利厚生費	3,374,000	2,810,000	564,000	
旅費交通費	474,000	865,000	△ 391,000	
通信運搬費	710,000	739,000	△ 29,000	
消耗什器備品費	5,010,000	390,000	4,620,000	
消耗品費	6,092,000	4,445,000	1,647,000	
修繕費	6,363,000	644,000	5,719,000	
印刷製本費	1,835,000	2,149,000	△ 314,000	
燃料費	825,000	991,000	△ 166,000	
食糧費	164,000	158,000	6,000	
光熱水費	2,255,000	2,154,000	101,000	
賃借料	967,000	997,000	△ 30,000	
保険料	2,129,000	1,647,000	482,000	
諸謝金	1,221,000	761,000	460,000	
広告宣伝費	2,763,000	3,309,000	△ 546,000	
租税公課	84,000	84,000	0	

## 収 支 予 算 書 (損益ベース)

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備考
手数料	244,000	228,000	16,000	
負担金	1,035,000	1,105,000	△ 70,000	
委託費	11,533,000	13,725,000	△ 2,192,000	
助成金	26,286,000	25,906,000	380,000	
雑費	80,000	160,000	△ 80,000	
<b>管理費</b>	<b>15,277,000</b>	<b>15,677,000</b>	<b>△ 400,000</b>	
役員報酬	4,847,000	4,847,000	0	
給料手当	6,197,000	6,278,000	△ 81,000	
福利厚生費	1,741,000	1,630,000	111,000	
旅費交通費	324,000	374,000	△ 50,000	
会議費	10,000	8,000	2,000	
通信運搬費	48,000	30,000	18,000	
消耗品費	38,000	62,000	△ 24,000	
修繕費	10,000	20,000	△ 10,000	
燃料費	180,000	60,000	120,000	
光熱水料費	720,000	600,000	120,000	
賃借料	456,000	632,000	△ 176,000	
保険料	29,000	29,000	0	
租税公課	85,000	485,000	△ 400,000	
手数料	100,000	150,000	△ 50,000	
負担金	227,000	227,000	0	
委託費	265,000	245,000	20,000	
<b>経常費用計</b>	<b>110,986,000</b>	<b>97,133,000</b>	<b>13,853,000</b>	
評価損益等調整前当期経常増加額	0	0	0	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
<b>当期経常増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
過年度役員退任慰労費用	0	0	0	
過年度職員退職給付費用	0	0	0	
経常外費用	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>他会計振替額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

公益財団法人しそ森林王国観光協会  
収支予算書内訳書  
(令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで)

収入の部

(単位:円)

科目			本年度予算額	前年度予算額	比較	摘要
大科目	中科目	小科目				
基本財産運用益			975,000	975,000	0	
	基本財産運用益		975,000	975,000	0	
		受取利息	75,000	75,000	0	
		受取賃借料	900,000	900,000	0	駐車場(25台分)
事業収益			2,550,000	2,510,000	40,000	
	事業収益		2,550,000	2,510,000	40,000	
		参加費収益	2,100,000	2,060,000	40,000	登山会参加費(7回) 230,000 ファンクラブ登山会参加費 120,000 レンタサイクル利用料 750,000 国見プログラム参加費 1,000,000
		商品売上収益	450,000	450,000	0	イベント販売収入 300,000 国見商品販売等 150,000
受取補助金等			104,925,000	91,473,000	13,452,000	
	受取補助金		61,713,000	52,693,000	9,020,000	
		受取市補助金	61,713,000	52,693,000	9,020,000	しそ森林王国観光協会運営補助金
	受取受託金		43,212,000	38,780,000	4,432,000	
		受取県受託金	35,702,000	29,480,000	6,222,000	国見の森公園管理運営事業
		受取市受託金	7,510,000	9,300,000	△ 1,790,000	宍粟50名山ルート管理委託料 1,500,000 森林セラピー事業運営委託料 5,000,000 地域おこし協力隊支援委託料 1,010,000
受取負担金			1,904,000	1,543,000	361,000	
	受取負担金		1,904,000	1,543,000	361,000	
		受取市負担金	1,025,000	1,025,000	0	しそ森林王国観光協会負担金
		受取その他負担金	879,000	518,000	361,000	レンタサイクル事業事業者負担金
受取賛助会費			630,000	630,000	0	
	受取賛助会費		630,000	630,000	0	
		賛助会費	630,000	630,000	0	しそ森林王国観光協会賛助会費 500,000 しそ50名山ファンクラブ会費 130,000
雑収入			2,000	2,000	0	
	雑収入		2,000	2,000	0	
		受取利息	1,000	1,000	0	
		雑収入	1,000	1,000	0	
当期収入合計			110,986,000	97,133,000	13,853,000	

支出の部

(単位:円)

科目			本年度予算額	前年度予算額	比較	摘要
大科目	中科目	小科目				
公益目的事業会計			60,772,000	52,766,000	8,006,000	
地域資源の発掘・保全・育成事業			1,675,000	1,675,000	0	
	宍粟50名山 登山ルート 管理事業		1,500,000	1,500,000	0	
		消耗品費	120,000	120,000	0	消耗品等
		燃料費	87,000	60,000	27,000	公用車燃料代
		賃借料	159,000	159,000	0	公用車リース料
		保険料	14,000	14,000	0	公用車保険料
		委託費	1,120,000	1,147,000	△ 27,000	定期調査委託料 770,000 登山口看板設置委託料 175,000 登山道整備委託料 175,000
	フラワーロー ド事業		175,000	175,000	0	
		委託費	175,000	175,000	0	花壇等管理委託料(5ヵ所) 125,000 支障木等伐採作業委託料 50,000
自然とのふれあい等による交流事業			21,345,000	19,561,000	1,784,000	
	宍粟50名山 登山事業		1,164,000	1,500,000	△ 336,000	
		通信運搬費	10,000	10,000	0	郵券料
		消耗品費	311,000	170,000	141,000	50名山登山会 参加記念品 191,000 山の日イベント 記念品 120,000
		保険料	46,000	80,000	△ 34,000	参加者傷害保険料
		広告宣伝費	8,000	8,000	0	チラシ等印刷代
		手数料	6,000	6,000	0	モンベル配付物設置手数料
		委託費	783,000	1,226,000	△ 443,000	ふれあい登山ガイド委託料 234,000 送迎バス委託料 549,000
	森林セラ ピー事業		5,000,000	5,000,000	0	
		給料手当	1,124,000	0	1,124,000	給料・手当
		福利厚生費	173,000	0	173,000	社会保険料等
		旅費	210,000	200,000	10,000	先進地視察研修旅費 100,000 ガイド研修等講師旅費 60,000 全国ネットワーク会議等旅費 50,000
		通信運搬費	116,000	128,000	△ 12,000	「森林の案内所」電話代 60,000 インターネット利用料 44,000 郵券料 12,000
		消耗什器備品費	60,000	90,000	△ 30,000	各コース備品購入費
		消耗品費	100,000	276,000	△ 176,000	事務用消耗品 72,000 赤西コース トイレ用品等 16,000 コロナ対策用消耗品等(アルコール消毒等) 12,000
		修繕料	190,000	349,000	△ 159,000	ストレスチェック等機器修繕 90,000 公用車車検等修繕料 100,000
		印刷製本費	220,000	300,000	△ 80,000	パンフレット等印刷代
		燃料費	120,000	180,000	△ 60,000	公用車燃料代
		食糧費	24,000	18,000	6,000	研修会等講師弁当代
		賃借料	474,000	474,000	0	公用車リース料
		保険料	168,000	189,000	△ 21,000	セラピー受講者保険料(ガイド含む) 105,000 公用車任意保険料 63,000
		諸謝金	220,000	150,000	70,000	研修会講師料
		広告宣伝費	220,000	500,000	△ 280,000	新聞・雑誌等広告掲載料

支出の部

(単位:円)

科目			本年度予算額	前年度予算額	比較	摘要	
大科目	中科目	小科目					
		租税公課費	55,000	55,000	0	契約書等印紙代 5,000 公用車重量税 50,000	
		手数料	93,000	77,000	16,000	イベント出展手数料 50,000 し尿汲取り手数料(赤西) 10,000 公用車車検代行手数料 33,000	
			委託費	1,433,000	2,014,000	△ 581,000	森林セラピー推進業務委託料 ホームページ更新委託料 410,000 アドバイザー委託料 456,000 マイクロ送迎委託 68,000
			最上山もみじ祭り事業	1,500,000	1,500,000	0	
			助成金	1,500,000	1,500,000	0	実行委員会助成金
		たたら製鉄体験事業	50,000	100,000	△ 50,000		
		消耗品費	50,000	100,000	△ 50,000	たたら製鉄材料費等	
		千年藤まつり事業	1,240,000	800,000	440,000		
		助成金	1,240,000	800,000	440,000	実行委員会助成金	
	観光PR事業	10,391,000	8,761,000	1,630,000			
	給料手当	2,517,000	0	2,517,000	給料・手当(1名分)		
	福利厚生費	421,000	0	421,000	社会保険料等(1名分)		
	旅費	50,000	50,000	0	イベント参加等旅費(大阪・神戸等)		
	通信運搬費	36,000	36,000	0	郵券料		
	消耗什器備品費	450,000	0	450,000	パソコン等購入・更新		
	消耗品費	578,000	436,000	142,000	事務用消耗品等 336,000 観光プラットフォーム推進用消耗品等 142,000 イベント用消耗品 100,000		
		修繕料	150,000	80,000	70,000	プロモーションカー修繕 100,000 ネットワーク機器等修繕 50,000	
		印刷製本費	500,000	300,000	200,000	パンフレット等印刷代	
	燃料費	30,000	24,000	6,000	公用車燃料代		
	食糧費	12,000	12,000	0	会議用お茶代		
	保険料	77,000	77,000	0	公用車任意保険料(プロモーションカー) 53,000 公用車自賠責保険料(プロモーションカー) 24,000		
		諸謝金	50,000	50,000	0	イベント等出展者謝礼	
	広告宣伝費	1,200,000	1,500,000	△ 300,000	新聞・雑誌等広告掲載料		
	租税公課費	27,000	27,000	0	契約書等印紙代 5,000 公用車重量税(プロモーションカー) 22,000		
		手数料	65,000	65,000	0	イベント出展手数料 50,000 公用車車検代行手数料(プロモーションカー) 15,000	
	負担金	660,000	660,000	0	モンバル フレンドエリア負担金		
	委託費	3,568,000	5,444,000	△ 1,876,000	DXシステム導入委託料 950,000 DXシステム保守料 200,000 ホームページ保守管理委託料等 438,000 イベント等委託料 600,000 モニターツアー等委託料 500,000 ブランド認証品パンフレット更新委託料 880,000		

支出の部

(単位:円)

科目			本年度予算額	前年度予算額	比較	摘要	
大科目	中科目	小科目					
	日本酒発祥の地(発酵のまちづくり事業)		900,000	900,000	0		
		印刷製本費	500,000	500,000	0	パンフレット等増刷	
		広告宣伝費	300,000	300,000	0	新聞・雑誌等広告掲載料	
		委託費	100,000	100,000	0	イベント等委託料	
	しそうブランドアンバサダー設置事業		700,000	600,000	100,000		
		臨時雇賃金	192,000	384,000	△ 192,000	活動賃金	
		旅費交通費	24,000	48,000	△ 24,000	活動旅費	
		消耗品費	116,000	100,000	16,000	活動用消耗品	
		保険料	18,000	18,000	0	活動保険料	
		諸謝金	300,000	0	300,000	賞金等	
	フォトコンテスト事業		350,000	300,000	50,000		
		通信運搬費	9,000	12,000	△ 3,000	郵券料	
		消耗品費	33,000	75,000	△ 42,000	入賞者商品代	
		印刷製本費	33,000	28,000	5,000	チラシ等印刷代	
		諸謝金	275,000	185,000	90,000	コンテスト賞金等 245,000 コンテスト審査員謝礼 30,000	
	ボランティア活動推進事業		50,000	100,000	△ 50,000		
		負担金	50,000	100,000	△ 50,000	施設利用(入浴施設)負担金	
	公的施設の管理運営事業			37,752,000	31,530,000	6,222,000	
	施設の管理事業		35,702,000	29,480,000	6,222,000		
		給料手当	18,432,000	17,805,000	627,000	給料・手当	
福利厚生費		2,780,000	2,810,000	△ 30,000	社会保険料等		
通信運搬費		429,000	429,000	0	郵券・送料		
消耗品費		1,145,000	1,089,000	56,000	事務用消耗品等		
修繕費		5,908,000	100,000	5,808,000	モノレール等修繕費		
印刷製本費		232,000	232,000	0	プログラム・パンフレット印刷代		
燃料費		419,000	389,000	30,000	公用車燃料代		
光熱水費		2,255,000	2,154,000	101,000	電気・水道・ガス代		
賃借料		304,000	304,000	0	公用車リース料		
保険料		452,000	452,000	0	入園者傷害保険等		
諸謝金		30,000	30,000	0	講師等謝金		
租税公課		2,000	402,000	△ 400,000	消費税等		
手数料		30,000	30,000	0	振込手数料等		
負担金		210,000	210,000	0	各種会費等		
委託費	3,074,000	3,044,000	30,000	モノレール等保守管理			
体験プログラム事業		2,050,000	2,050,000	0			
	旅費交通費	13,000	13,000	0	出張旅費		
	通信運搬費	43,000	43,000	0	郵券料		
	消耗品費	745,000	745,000	0	プログラム材料費		
	修繕費	15,000	15,000	0	備品等修理代		
	印刷製本費	100,000	100,000	0	イベントチラシ印刷代		
	食糧費	128,000	128,000	0	プログラム食材費		
	保険料	65,000	65,000	0	ボランティア傷害保険		
	諸謝金	346,000	346,000	0	費用弁償		
広告宣伝費	75,000	75,000	0	新聞折込等			

支出の部

(単位:円)

科目			本年度予算額	前年度予算額	比較	摘要
大科目	中科目	小科目				
		負担金	95,000	95,000	0	研修参加負担金
		委託費	225,000	225,000	0	マイクロバス運転委託料 165,000 警備費用 60,000
		助成金	200,000	200,000	0	ボランティア活動助成
収益事業会計等			75,000	75,000	0	
収益事業会計			75,000	75,000	0	
	土地の賃貸借		75,000	75,000	0	
		租税公課	75,000	75,000	0	
その他事業会計			34,937,000	29,090,000	5,847,000	
観光地域づくり支援事業			34,937,000	29,090,000	5,847,000	
	やまたびエクスプレス事業		238,000	414,000	△ 176,000	
		広告宣伝費	110,000	76,000	34,000	新聞等掲載
		助成金	128,000	338,000	△ 210,000	ツアーバス運行助成等
	宍粟50名山ファンクラブ事業		592,000	190,000	402,000	
		通信運搬費	42,000	42,000	0	会員通知郵券料
		消耗品費	60,000	36,000	24,000	ファンクラブ登山会参加記念品
		保険料	24,000	12,000	12,000	傷害保険料
		委託料	466,000	100,000	366,000	ファンクラブ登山ガイド委託料等
	イベント助成(賛助会員事業)		1,200,000	1,000,000	200,000	
		通信運搬費	11,000	11,000	0	郵券料
		消耗品費	50,000	50,000	0	会員用ステッカー等
		委託料	439,000	439,000	0	会員紹介用パンフレット等作成業務委託料
		助成金	700,000	500,000	200,000	イベント助成
	地域おこし協力隊事業		1,010,000	2,800,000	△ 1,790,000	
		旅費	177,000	554,000	△ 377,000	旅費(全国交流会旅費等)
		通信運搬費	14,000	28,000	△ 14,000	郵券・送料等
		消耗什器備品費	150,000	300,000	△ 150,000	活動備品等
		消耗品費	270,000	1,120,000	△ 850,000	活動用消耗品等
		燃料費	169,000	338,000	△ 169,000	公用車燃料代
		賃借料	30,000	60,000	△ 30,000	イベント用備品等リース料
		負担金	20,000	40,000	△ 20,000	研修負担金
		委託料	100,000	200,000	△ 100,000	イベント企画等委託料
		雑費	80,000	160,000	△ 80,000	交流費用等
	観光案内人育成事業		100,000	150,000	△ 50,000	
		助成金	100,000	150,000	△ 50,000	ガイド等活動助成
	サイクルツーリズム事業		8,379,000	1,118,000	7,261,000	
		消耗什器備品費	4,350,000	0	4,350,000	E-BIKE購入費
		消耗品費	2,514,000	128,000	2,386,000	E-BIKE用消耗品等
		修繕費	100,000	100,000	0	メンテナンス費用
		印刷製本費	150,000	150,000	0	パンフレット等印刷代
		保険料	1,265,000	740,000	525,000	財産保障保険(本体盗難等) 874,000 賠償責任保険 42,000 利用者傷害等保険 349,000
	観光宿泊促進助成事業(コロナ対策)		23,418,000	23,418,000	0	
		印刷製本費	100,000	100,000	0	チラシ等作成費
		広告宣伝費	850,000	850,000	0	新聞・雑誌等広告掲載料

支出の部

(単位:円)

科目			本年度予算額	前年度予算額	比較	摘要
大科目	中科目	小科目				
		手数料	50,000	50,000	0	振込手数料等
		助成金	22,418,000	22,418,000	0	宿泊施設(16事業者) 18,698,000 一棟貸し(6事業者) 3,720,000
法人会計			15,202,000	15,202,000	0	
法人会計			15,202,000	15,202,000	0	
	協会の運営		15,202,000	15,202,000	0	
		役員報酬	4,847,000	4,847,000	0	役員報酬
		給与手当	6,197,000	6,278,000	△ 81,000	給料・手当
		福利厚生費	1,741,000	1,630,000	111,000	社会保険料等
		旅費交通費	324,000	374,000	△ 50,000	理事・監事等旅費
		会議費	10,000	8,000	2,000	会議用お茶代等
		通信運搬費	48,000	30,000	18,000	電話代 36,000 郵券料 12,000
		消耗品費	38,000	62,000	△ 24,000	事務用消耗品等
		修繕費	10,000	20,000	△ 10,000	公用車修繕料
		燃料費	180,000	60,000	120,000	公用車燃料代
		光熱水費	720,000	600,000	120,000	電気使用料
		賃借料	456,000	632,000	△ 176,000	公用車リース料 436,000 会計ソフトリース料 20,000
		保険料	29,000	29,000	0	公用車任意保険料
		租税公課費	10,000	10,000	0	各種契約収入印紙
		手数料	100,000	150,000	△ 50,000	振込手数料等
		負担金	227,000	227,000	0	「地域活性化センター」賛助会費 3,000 会計ソフト会員料 75,000 社会保険協会会費 4,000 消費税ソフト会員料 17,000 西播磨ツーリズム振興協議会会費 60,000 ひょうご観光本部会費 50,000 自家用車協会会費 8,000 研修会参加負担金 10,000
		委託費	265,000	245,000	20,000	法人税申告書作成委託料 165,000 登記等変更委託料 100,000
当期支出合計			110,986,000	97,133,000	13,853,000	
当期収支差額			0	0	0	



報告第8号

公益財団法人宍粟市文化振興財団令和3年度決算書及び令和4年度事業計画書等の提出について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項及び地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第173条の2第1項の規定により、公益財団法人宍粟市文化振興財団の令和3年度決算書及び令和4年度事業計画書等を提出する。

令和4年8月30日提出

宍粟市長 福元晶三



## 令和3年度事業報告

### ※事業の概要

令和3年度においても令和2年度同様に、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、三密（密閉・密集・密接）にならないように事業を推進していく中で、多くの事業が中止・延期等をせざるを得ない状況になりましたが、その中で当財団として出来る形を模索し、最善の方策（事業規模の縮小・観客の人数制限等）を検討し事業の開催を実施した。その為、事業数・内容等違った事業の展開になった。

### ※事業の内容

1. 第41回春の芸能祭（中止）  
（宍粟市山崎文化協会と共催）
  
2. ミニ・ギャラリーの開催
  - ① 利舟会書道展
    - (1) とき 令和3年4月20日～令和3年4月30日
    - (2) 内容 書道愛好家による作品展 50点
  - ② ふしぎな花倶楽部 押し花紅展示
    - (1) とき 令和3年7月8日～7月22日
    - (2) 内容 押し花愛好家による押し花展 48点
  - ③ グループMAD第110回展
    - (1) とき 令和3年9月4日～9月18日
    - (2) 内容 グループMAD会員による絵画・彫刻作品展 30点
  - ④ 絵画教室作品展
    - (1) とき 令和3年10月3日～10月16日
    - (2) 内容 当館主催の絵画教室の生徒の作品展 32点
  - ⑤ 第43回大山書道会展
    - (1) とき 令和3年10月17日～10月30日
    - (2) 内容 書道愛好家による作品展 50点
  - ⑥ 第17回 クラブ・ピカソ展
    - (1) とき 令和3年11月14日～11月28日
    - (2) 内容 クラブ・ピカソ会員による絵画作品展 30点
  - ⑦ クリスマスツリー展示作品展
    - (1) とき 令和3年12月1日～12月26日
    - (2) 内容 手作りクリスマスオーナメント作品展 49点
  - ⑧ 宍粟美術協会部別展覧会
    - (1) とき 令和4年1月8日～3月31日
    - (2) 内容 洋画・日本画・写真・書・工芸等の部門別作品展 62点

### 3. 文化講座の開催（自粛要請等により、回数減・中止）

- ① 絵画教室 毎月第1・第3水曜日
- ② 和太鼓自主教室 毎週木・金曜日（月4回）
- ③ 篠笛教室 毎週木曜日（月4回）
- ④ ウクレレ教室 毎月第1・第3金曜日
- ⑤ 話し方教室 5月～11月 第1・第3水曜日（全16回）

### 4. 文化情報の提供

地域住民に文化情報を提供し、芸能文化の理解と関心を高め、文化活動への参加を促すため、会館ニュースを年6回（各17,000部）発行し、市内全戸配布、近隣施設・文化団体への送付等によりPR、宍粟市シーたん放送・新聞社等メディアに記事を依頼し事業の集客に努めた。

また、館内にポスター掲示スペースやチラシ立てを増やし、来館者に宍粟市以外の文化情報の提供に努めた。

### 5. 自主文化事業の開催

（別表 自主文化事業開催結果一覧表）

### 6. 受託事業

- （1） 秋のふれあい文化祭（規模を縮小し、実施）

### 7. ボランティアの活動

- （1） ホールサポートスタッフ（15名）

職員数が絶対的に足りないため、事業開催時には欠かせない存在になっている。

舞台運営（企画）・客席案内・もぎり・アナウンス等裏方として、ホールの催しを支えていただいている。令和3年度は事業実施本数の減により、活動はかなり縮小となった。

### 8. 施設の利用状況

会館利用については使用料金・使用率・使用人数ともに新型コロナウイルスの影響により、かなり落ち込んでおり、まだ収束の目途が立たないが少しでも例年と同水準に戻るようPR（新聞折込・チラシ配布）に努め、使用料・使用率・使用人数の向上を図っていきたい。

また、より多くの市民にご利用いただけるよう職員一同効率的な運営、きめ細やかなサービス向上に努めたい。

（会館使用料金・使用率・使用人数については、別紙記載）

### 9. 施設業務管理について

会館の施設管理については、専門技術を要するため衛生・清掃・電気・舞台（照明・音響・吊物・ピアノ）・地下タンク・建築設備等について、専門業者との委託契約により利用者の安全と効率的な運営に努めた。

（委託業務については、別紙記載）

令和3年度文化振興事業開催結果

(単位:円)

NO	開催日	事業名	入場料等	収入	支出	差異	入場券売上数等	備考
1	4月29日 (祝)	スプリングファミリーコンサート(オカリナ・ピアノ)	大人 1,000円 高校生以下 無料	0	42,823	△ 42,823		緊急事態宣言に伴う臨時休館のため中止
2	5月16日 (日)	第41回春の芸能祭	無料	0	0	0		新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
3	6/30~7/2	人形劇団ブーク「くるみ割り人形」 「てぶくろをかいに」(3回)	500円	230,000	1,075,626	△ 845,626	460人	新型コロナウイルス感染拡大防止のため団体鑑賞3日間・一般鑑賞中止
4	6月6日(日) (7月11日(日)へ延期)	「和太鼓・倭」栗市公演	大人 6,500円 高校生以下5,000円	498,600	682,424	△ 183,824	184人(内財団販売109人)	和太鼓集団倭共催・緊急事態宣言に伴う臨時休館により日程変更
5	7月17日 (土)	大阪桐蔭高等学校吹奏楽部コンサート (2回)	大人 1,500円 高校生以下500円	637,200	971,855	△ 334,655	596人	
6	8月29日 (日)	第14回桂吉弥独演会	1,500円	539,533	645,697	△ 106,164	241人	兵庫県ホール活用支援事業補助(196,833円)
7	9月26日 (日)	住民企画事業「第13回森の国オカリナフェスティバル2021」	参加料3500円 グループ1人2500円 入場料1,000円	0	0	0		新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
8	9月26日 (日)	映画「いのちの停車場」(3回)	大人 800円 高校生以下500円	446,450	571,752	△ 125,302	614人	
		小学校訪問ふれあいコンサート(一財)にしん地域振興財団より、200,000円寄贈		380,000	1,180,048	△ 800,048		文化芸術による子供の育成総合事業補助(対象事業全中止)
9	6月15日 (火)	小学校訪問ふれあいコンサート(山崎西小学校)2回公演	無料					新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
10	6月16日 (水)	小学校訪問ふれあいコンサート(宮北小学校)2回公演	無料					新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
11	6月17日 (木)	小学校訪問ふれあいコンサート(戸原小学校)	無料					新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
12	6月17日 (木)	小学校訪問ふれあいコンサート(都多小学校)	無料					新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
13	10月5日 (火)	小学校訪問ふれあいコンサート(河東小学校)3回公演	無料					新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
14	10月6日 (水)	小学校訪問ふれあいコンサート(河東小学校)3回公演	無料					新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

15	10月7日 (木)	小学校訪問ふれあいコンサート(千種小学校)2回公演	無料									新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
16	10月8日 (金)	小学校訪問ふれあいコンサート(波賀小学校)2回公演	無料									新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
17	10月26日 (火)	小学校訪問ふれあいコンサート(神野小学校)2回公演	無料									新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
18	10月27日 (水)	小学校訪問ふれあいコンサート(はりま一宮北小学校)2回公演	無料									新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
19	10月28日 (木)	小学校訪問ふれあいコンサート(はりま一宮小学校)	無料									新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
20	10月29日 (金)	小学校訪問ふれあいコンサート(伊水小学校)2回公演	無料									新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
21	12月7日 (火)	小学校訪問ふれあいコンサート(城下小学校)3回公演	無料							242人		
22	12月8日 (水)	小学校訪問ふれあいコンサート(城下小学校)3回公演	無料									
23	12月9日 (木)	小学校訪問ふれあいコンサート(山崎小学校)3回公演	無料							305人		
24	12月10日 (金)	小学校訪問ふれあいコンサート(山崎小学校)3回公演	無料									
25	10月28日 (木)	やまさき文化大学団体鑑賞(和太鼓・篠笛・三味線)	無料							300人		新型コロナウイルス感染拡大により内容変更
26	10月2日 (土)	しそうバンドフェスタ2021	無料	0	104,050	△ 104,050				563人(出演者含む)		兵庫県吹奏楽連盟主催
27	10月3日 (日)	ベーゼンドルファーを弾いてみよう	1時間2,000円	12,000	35,000	△ 23,000				申込6組(102人)		
		「中学校訪問ふれあいコンサート&吹奏楽部クリニック」ブラックポトムブラスバンドライブ		0						0		兵庫県民芸術芸劇場
28	10月14日 (木)	中学校訪問ふれあいコンサート及び吹奏楽部クリニック(山崎東中)	無料									新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
29	10月15日 (金)	中学校訪問ふれあいコンサート及び吹奏楽部クリニック(山崎南中)	無料									新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
30	10月16日 (土)	ブラックポトムブラスバンド・ライブ	大人 1,500円 高校生以下500円	119,800	341,532	△ 221,732				104人		新型コロナウイルス感染拡大により内容変更

31	12月12日(日)	クリスマスコンサート～デイズニープ リンセスの世界&クリスマスソング～	大人 1,500円 高校生以下500円	526,700	592,400	△ 65,700	232人	令和3年度次世代応援 舞台芸術支援事業 (260,000円)
32	1月15日(土)	映画「お終活」(3回)	大人 800円 高校生以下500円	388,500	268,867	119,633	518人	兵庫県やまさき文化大 学共催
33	2月20日(日)	和太鼓と篠笛のつどい	無料	0	27,720	△ 27,720		兵庫県太鼓アーツ倶楽部協 力・新型コロナウイルス感染拡 大により中止
34	3月6日(日) (6月26日(日)へ延 期)	第27回しそこの森合唱祭	参加料1団体 2,000円	0	3,600	△ 3,600		新型コロナウイルス感 染拡大防止のため延 期
35	10～3月(6回)	和太鼓ワークショップ	参加費 1,500 円	135,000	174,000	△ 39,000	90人参加	
36	1月16日・23日	わくわく篠笛体験(ワークショップ)	参加費3,000円 (篠笛代金含む)	0	0	0		新型コロナウイルス感 染拡大防止のため中止
37	11月6日(土)	クリスマスオーナメント作成教室	材料/150円	8,850	17,868	△ 9,018	59人参加	
38	10月～12月 1月～3月	話し方教室	6,000円/6回 (2コース)	0	2,222	△ 2,222		新型コロナウイルス感 染拡大防止のため中止
39	第1・3水曜日	絵画教室	月謝 2,000円	340,000	266,000	74,000	月平均17人受 講	新型コロナウイルス感 染拡大防止のため5.6月休講
40	毎週木・金曜日	和太鼓教室自主練習(3教室)	月謝 2,500円	456,250	369,150	87,100	月平均20人受 講	新型コロナウイルス感 染拡大防止のため5.6月休講
41	毎週木曜日	篠笛教室(3教室)	月謝 2,500円	311,500	302,242	9,258	月平均12人受 講	新型コロナウイルス感 染拡大防止のため5.6.9.2月休講
42	第1・第3金曜日	ウクレレ教室(2教室)	月謝 2,000円	88,000	78,422	9,578	月平均7人受講	新型コロナウイルス感 染拡大防止のため5.6.9.2.3月休講
43		友の会	会費 1,000円	233,000	0	233,000	会員数233人	
自主事業合計				5,351,383	7,753,298	△ 2,401,915		
その他の事業関連收支				190,000	10,417,223	△ 10,227,223		
				5,541,383	18,170,521	△ 12,629,138		

# 令和3年度(公財)宍粟市文化振興財団収支決算書

参考

## 収支決算書総括表

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

### 1. 収入の部

科目	一般会計
基本財産運用益	80,000
事業収入	60,390,663
受取寄付金	0
雑収益	178,958
前期繰越収支差額	4,055,968
収入合計	64,705,589

収入の部 64,705,589

支出の部 60,243,123

### 2. 支出の部

科目	一般会計
一般管理費	116,009
管理運営事業費	42,014,193
自主事業費	18,112,921
予備費	0
支出合計	60,243,123

差引合計 4,462,466

令和3年度予算執行状況

大科目	当初予算額	補正額	流用額	最新予算額	累計	公益1	収益1	法人	残額
基本財産運用収益	80,000	0	0	80,000	80,000	0	0	80,000	0
基本財産受取利息	80,000	0	0	80,000	80,000	0	0	80,000	0
事業収益	67,352,000	△ 6,975,000	0	60,377,000	60,390,663	50,959,113	3,394,050	6,037,500	△ 13,663
自主事業収益	9,872,000	△ 4,500,000	0	5,372,000	5,351,383	5,342,533	8,850	0	20,617
広告料収益	180,000	0	0	180,000	190,000		190,000	0	△ 10,000
受託事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定管理収益	44,800,000	△ 8,530,000	0	36,270,000	36,270,000	31,736,250	0	4,533,750	0
自主事業委託収益	3,500,000	8,530,000	0	12,030,000	12,030,000	10,526,250	0	1,503,750	0
会館使用料収益	9,000,000	△ 2,475,000	0	6,525,000	6,549,280	3,354,080	3,195,200	0	△ 24,280
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	285,000	0	0	285,000	178,958	0	178,958	0	106,042
受取利息	7,000	0	0	7,000	2,123	0	2,123	0	4,877
雑収益	278,000	0	0	278,000	176,835	0	176,835	0	101,165
収入合計	67,717,000	△ 6,975,000	0	60,742,000	60,649,621	50,959,113	3,573,008	6,117,500	92,379

大科目	現行予算額	補正額	流用額	最新予算額	累計	公益1	収益1	法人	残額
一般管理費	156,000	0	0	156,000	116,009	0	0	116,009	39,991
旅費交通費	130,000	0	△ 2,000	128,000	108,820	0	0	108,820	19,180
福利厚生費	20,000	0	0	20,000	0	0	0	0	20,000
会議費	6,000	0	2,000	8,000	7,189	0	0	7,189	811
管理運営事業費	51,329,000	△ 8,020,000	70,000	43,379,000	42,014,193	34,808,521	2,954,738	4,250,934	1,364,807
給料手当	22,042,000	△ 7,534,000	0	14,508,000	14,414,587	12,252,399	720,729	1,441,459	93,413
臨時雇賃金	2,340,000	△ 40,000	0	2,300,000	2,290,967	1,947,322	114,548	229,097	9,033
退職給付費用	360,000	0	0	360,000	360,000	306,000	18,000	36,000	0
退職給付費用当期繰越額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	4,056,000	△ 1,216,000	0	2,840,000	2,832,999	2,408,049	141,650	283,300	7,001
会議費	1,000	0	0	1,000	0	0	0	0	1,000
旅費交通費	15,000	0	0	15,000	8,160	0	0	8,160	6,840
通信運搬費	184,000	0	8,000	192,000	191,971	95,986	9,598	86,387	29
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗什器備品費	0	400,000	0	400,000	396,863	198,432	19,843	178,588	3,137
消耗品費	390,000	0	90,000	480,000	478,621	239,311	23,931	215,379	1,379
修繕費	20,000	486,000	0	506,000	471,615	384,366	40,087	47,162	34,385
印刷製本費	97,000	0	0	97,000	42,422	21,211	2,121	19,090	54,578
燃料費	1,974,000	0	0	1,974,000	1,832,570	1,493,545	155,768	183,257	141,430
光熱水料費	3,768,000	0	△ 55,000	3,713,000	3,033,160	2,472,025	257,819	303,316	679,840
賃借料	561,000	14,000	0	575,000	574,450	287,225	28,723	258,502	550
保険料(車)	38,000	0	0	38,000	33,370	16,685	1,669	15,016	4,630
保険料(その他)	105,000	0	0	105,000	88,078	71,784	7,487	8,807	16,922
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課費(車)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課費(消費税等)	2,224,000	644,000	0	2,868,000	2,578,500	1,996,292	267,600	314,608	289,500
支払手数料(車)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	支払手数料(その他)	131,000	0	0	131,000	123,882	100,964	10,530	12,388	7,118
	支払負担金	62,000	0	0	62,000	59,000	48,085	5,015	5,900	3,000
	委託費(事業)	6,158,000	0	0	6,158,000	6,157,800	5,542,020	615,780	0	200
	委託費(その他)	6,803,000	△ 774,000	27,000	6,056,000	6,045,178	4,926,820	513,840	604,518	10,822
<b>自主事業費</b>		17,232,000	4,030,000	0	21,262,000	18,112,921	16,548,039	721,608	843,274	3,149,079
	給料手当	0	7,314,000	0	7,314,000	7,310,874	6,214,243	365,544	731,087	3,126
	臨時雇賃金	1,000	0	0	1,000	0	0			1,000
	福利厚生費	0	1,216,000	0	1,216,000	1,121,875	953,594	56,094	112,187	94,125
	会議費	109,000	0	0	109,000	27,500	27,500			81,500
	旅費交通費	74,000	0	0	74,000	9,101	9,101			64,899
	通信運搬費	111,000	0	85,000	196,000	195,865	195,865			135
	消耗品費	51,000	9,000	15,000	75,000	74,927	63,701	11,226		73
	印刷製本費	1,381,000	0	0	1,381,000	1,365,190	1,092,152	273,038		15,810
	賃借料	2,253,000	0	0	2,253,000	1,471,220	1,466,420	4,800		781,780
	諸謝金	1,063,000	0	0	1,063,000	629,900	629,900	0		433,100
	租税公課費	5,000	300,000	0	305,000	304,000	304,000			1,000
	支払手数料	223,000	0	0	223,000	54,531	43,625	10,906		168,469
	委託費	11,961,000	△ 4,809,000	△ 100,000	7,052,000	5,547,938	5,547,938			1,504,062
予備費		2,600,000	△ 2,530,000	△ 70,000	0	0	0	0	0	0
	予備費	2,600,000	△ 2,530,000	△ 70,000	0	0	0	0	0	0
支出合計		71,317,000	△ 6,520,000	0	64,797,000	60,243,123	51,356,560	3,676,346	5,210,217	4,553,877

前期繰越収支差額		3,600,000	455,000	0	4,055,000	4,055,968	4,055,968	0	0	△ 968
	前期繰越収支差額	3,600,000	455,000	0	4,055,000	4,055,968	4,055,968	0	0	△ 968

正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用利益	80,000	80,659	△ 659
特定資産運用利益			
特定資産受取利息			
事業収入			
自主事業収益	5,351,383	4,046,030	1,305,353
広告料収益	190,000	190,000	0
受託事業収益			0
指定管理料収益	36,270,000	41,200,000	△ 4,930,000
自主事業助成金	12,030,000	7,100,000	4,930,000
会館使用料収益	6,549,280	4,404,170	2,145,110
受取寄付金			
雑収益			
受取利息	2,123	2,143	△ 20
雑収益	176,835	188,966	△ 12,131
経常収益計	60,649,621	57,211,968	3,437,653
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	54,960,906	51,363,701	3,597,205
臨時雇費用	19,552,915	19,609,100	△ 56,185
退職給付費用	2,061,870	1,566,362	495,508
退職給付費用当期繰越額	324,000	324,000	0
福利厚生費	3,559,387	3,518,529	40,858
会議費	27,500	7,348	20,152
旅費交通費	9,101	25,590	△ 16,489
通信運搬費	301,449	213,183	88,266
減価償却費	0	0	0
消耗品費	218,275	219,648	△ 1,373
消耗品費	338,169	421,853	△ 83,684
修繕費	424,453	62,347	362,106
印刷製本費	1,388,522	1,371,070	17,452
燃料費	1,649,313	805,356	843,957
光熱水料費	2,729,844	2,545,475	184,369
賃借料	1,787,168	1,240,748	546,420
保険料(車)	18,354	17,798	556
保険料(その他)	79,271	79,720	△ 449
諸謝金	629,900	2,264,750	△ 1,634,850
租税公課(車)	0	0	0
租税公課(消費税等)	2,495,892	2,689,655	△ 193,763
支払手数料(車)	166,025	284,306	△ 118,281
支払手数料(その他)	53,100	54,000	△ 900
支払負担金	11,705,738	8,557,280	3,148,458
委託費(事業)	5,440,660	5,485,583	△ 44,923
委託費(その他)			

管理費	5,210,217	4,975,480	234,737
役員報酬	2,172,546	2,178,789	0
給料手当	229,097	174,040	△ 6,243
臨時雇手当	36,000	36,000	55,057
退職給付当引当金	0	0	0
福利厚生費	395,487	400,948	△ 5,461
会議費	7,189	5,372	1,817
旅費交通費	116,980	109,740	7,240
通信運搬費	86,387	82,677	3,710
原価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	178,588	179,712	△ 1,124
消耗品費	215,379	307,740	△ 92,361
修繕費	47,162	6,927	40,235
印刷製本費	19,090	0	19,090
燃料費	183,257	89,484	93,773
光熱水料費	303,316	282,831	20,485
賃借料	258,502	267,462	△ 8,960
保険料(車)	15,016	14,562	454
保険料(その他)	8,807	8,858	△ 51
諸謝金	0	0	0
租税公課費(車)	0	0	0
租税公課費(消費税等)	314,608	198,145	116,463
支払手数料(車)	0	0	0
支払手数料(その他)	12,388	16,684	△ 4,296
支払負担金	5,900	6,000	△ 100
委託費(事業)	0	0	0
委託費(その他)	604,518	609,509	△ 4,991
経常費用計	60,171,123	56,339,181	3,831,942
当期経常増減額	478,498	872,787	△ 394,289
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 受取寄付金		0	0
受取寄付金計		0	0
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計	72,000	72,000	0
法人税等			
当期経常外増減額	406,498	800,787	△ 394,289
当期一般正味財産増減額	4,105,968	3,305,181	800,787
一般正味財産首残高	4,512,466	4,105,968	406,498
一般正味財産期末残高			
指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額			0
当期指定正味財産増減額	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産首残高	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産期末残高	104,512,466	104,105,968	406,498
II 指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高			

正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで (単位:円)

	公益目的 事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取 引消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益			80,000		80,000
基本財産受取利息			80,000		80,000
事業収入	50,959,113	3,394,050	6,037,500		60,390,663
自主事業収入	5,342,533	8,850	0		5,351,383
広告料収入	0	190,000	0		190,000
委託事業収入	0	0	0		0
指定管理料収入	31,736,250	0	4,533,750		36,270,000
自主事業助成金	10,526,250	0	1,503,750		12,030,000
文化会館使用料収入	3,354,080	3,195,200	0		6,549,280
受取寄付金	0	0	0		0
受取寄付金	0	0	0		0
雑収益	0	178,958	0		178,958
受取利息	0	2,123	0		2,123
雑収入	0	176,835	0		176,835
経常収益計	50,959,113	3,573,008	6,117,500		60,649,621
(2) 経常費用					
事業費	51,356,560	3,604,346	0		54,960,906
給料手当	18,466,642	1,086,273			19,552,915
臨時雇賃金	1,947,322	114,548			2,061,870
退職給付費用	306,000	18,000			324,000
退職給与引当金繰入額	0	0			0
福利厚生費	3,361,643	197,744			3,559,387
会議費	27,500	0			27,500
旅費交通費	9,101	0			9,101
通信運搬費	291,851	9,598			301,449
減価償却費	0	0			0
消耗什器備品費	198,432	19,843			218,275
消耗品費	303,012	35,157			338,169
修繕費	384,366	40,087			424,453
印刷製本費	1,113,363	275,159			1,388,522
燃料費	1,493,545	155,768			1,649,313
光熱水料費	2,472,025	257,819			2,729,844
賃借料	1,753,645	33,523			1,787,168
保険料(車)	16,685	1,669			18,354
保険料(その他)	71,784	7,487			79,271
諸謝金	629,900	0			629,900
租税公課(車)	0	0			0
租税公課(消費税等)	2,300,292	195,600			2,495,892
支払手数料(車)	0	0			0
支払手数料(その他)	144,589	21,436			166,025
支払負担金	48,085	5,015			53,100
委託費(事業)	11,089,958	615,780			11,705,738

委託費(その他)	4,926,820	513,840		5,210,217	5,440,660
管理費					5,210,217
役員報酬				2,172,546	2,172,546
給料手当				229,097	229,097
臨時雇賃金				36,000	36,000
退職給付費用				0	0
退職給与引当金繰入額				395,487	395,487
福利厚生費				7,189	7,189
会議費				116,980	116,980
旅費交通費				86,387	86,387
通信運搬費				0	0
減価償却費				178,588	178,588
消耗什器備品費				215,379	215,379
消耗品費				47,162	47,162
修繕費				19,090	19,090
印刷製本費				183,257	183,257
燃料費				303,316	303,316
光熱水道費				258,502	258,502
賃借料				15,016	15,016
保険料(車)				8,807	8,807
保険料(その他)				0	0
諸謝金				0	0
租税公課(車)				0	0
租税公課(消費税等)				314,608	314,608
支払手数料(車)				0	0
支払手数料(その他)				12,388	12,388
支払負担金				5,900	5,900
委託費(事業)				0	0
委託費(その他)				604,518	604,518
<b>経常費用計</b>	<b>51,356,560</b>	<b>3,604,346</b>		<b>5,210,217</b>	<b>60,171,123</b>
評価損益等調整前当期	△ 397,447	△ 31,338		907,283	478,498
当期経常増減額	△ 397,447	△ 31,338		907,283	478,498
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計					
(2) 経常外費用					
経常外費用計					
他会計振替額	0	0			0
法人税等		72,000			72,000
当期一般正味財産増減額	△ 397,447	△ 103,338		907,283	406,498
一般正味財産期首残高	4,849,283	2,105,063		△ 2,848,378	4,105,968
一般正味財産期末残高	4,451,836	2,001,725		△ 1,941,095	4,512,466
指定正味財産増減の部					
一般正味財産への振替額	0	0		0	0
当期指定正味財産増減額	0	0		0	0
指定正味財産期首残高	100,000,000	0		0	100,000,000
指定正味財産期末残高	100,000,000	0		0	100,000,000
Ⅱ 正味財産期末残高	104,451,836	2,001,725		△ 1,941,095	104,512,466
Ⅲ 正味財産期末残高					

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7,021,496	7,167,294	△ 145,798
未収入金	328,033	0	328,033
前払金	0	0	0
貯蔵金	0	0	0
仮払金	0	0	0
流動資産合計	7,349,529	7,167,294	182,235
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産引当預金	100,000,000	100,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	17,023,103	16,283,263	739,840
(3) その他固定資産			
出資金	50,000	50,000	0
固定資産合計	117,073,103	116,333,263	739,840
資産合計	124,422,632	123,500,557	922,075
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	247,275	272,767	△ 25,492
前受金	1,095,420	1,065,260	30,160
預り金	114,768	98,199	16,569
未払い消費税	1,357,600	1,603,100	△ 245,500
未払い法人税	72,000	72,000	0
流動負債合計	2,887,063	3,111,326	△ 224,263
2. 固定負債			
退職給与引当金	17,023,103	16,283,263	739,840
運営資金引当金	0	0	0
固定負債合計	17,023,103	16,283,263	739,840
負債合計	19,910,166	19,394,589	515,577
III 正味財産の部			
1. 基金			
(うち基本財産への充当額)	( )	0	0
(うち特定財産への充当額)	( )	( )	0
2. 指定正味財産			
(うち基本財産への充当額)	100,000,000	100,000,000	0
(うち特定財産への充当額)	100,000,000	100,000,000	( )
3. 一般正味財産			
(うちその他固定財産への充当額)	4,512,466	4,105,968	406,498
(うち特定財産への充当額)	( )	( )	( )
正味財産合計	104,512,466	104,105,968	406,498
負債及び正味財産合計	124,422,632	123,500,557	922,075

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産については定額法で減価償却を行っています。
- (2) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

### 2 会計方針の変更

当期より、一般社団法人及び一般社団法人に関する法律並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の関連する規定に基づく会計基準に変更した。

### 3 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
固定資産				
基本財産	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	16,283,263	739,840	0	17,023,103
その他の固定資産				
法人出資金	50,000	0	0	50,000
合 計	116,333,263	739,840	0	117,073,103

(単位:円)

### 4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
固定資産				
基本財産	100,000,000	100,000,000	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	17,023,103	0	0	17,023,103
その他の固定資産				
法人出資金	50,000	0	50,000	0
合 計	117,073,103	100,000,000	50,000	17,023,103

(単位:円)

5 指定管理料等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位:円)

名 称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 掲載区分
指定管理料	宋栗市	0	36,270,000	36,270,000	0	
自主事業助成金	宋栗市	0	12,030,000	12,030,000	0	

6 担保に供している資産

該当なし

7 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

8 保証債務等の偶発債務

該当なし

9 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

10 関連当事者との取引の内容

該当なし

11 重要な後発事象

該当なし

# 残高証明書

公益財団法人 宍粟市文化振興財団  
理事 長 福元 晶三 様

令和 4年 5月17日

令和 4年 3月 31日 現在における貴殿(社)ご名義の  
下記勘定残高につき相違ないことを証明いた

(001-0338436)  
1枚目 / 1枚

科 目	金 額	備 考
普通預金 0510780	0	
0520660	2481059	
0520678	3755399	
0637081	87850	
0648022	114768	
0648030	582420	
定期預金 2086036	10000000	
預金取引の全ての口座の残高を証明するものです。		以下余白

¥107,021,496

(本証明書の金額は訂正いたしません。)

金庫名

西兵庫信用金庫本店

帳簿012-2



# 出資証券

公益財団法人 西兵衛信用金庫  
理事 長 大畑 芳一

(店番) (科目) (会員番号)  
001 58 338436

おなまえ

文化振興財団  
自谷 敏明 様  
福元 昭三 様

口数 1,000 金額 ￥50,000\* (出資一口当り金額 50 円)

上記のとおり当金庫の定款に従って出資をされましたので、その証としてこの証券を交付します。

当初加入日 10-6-30 最終移動日 17-9-20 顧客番号 0338436

証券発行日 平成 17 年 9 月 20 日

## 西兵衛信用金庫

理事長 大畑 芳一

022587

代表者変更  
25.7.31

代表者変更  
21.6.1-2

# 財産目録

令和4年3月31日現在

(単位:円)

1	資産の部				
	流動資産				
1	現金預金				
	(1) 現金手許有高				
	(2) 普通預金				
	西兵庫信用金庫本店	普通	NO.	510780	0 (チケット売上金預かり通帳)
	西兵庫信用金庫本店	普通	NO.	520660	2,481,059 (一及び管理通帳)
	西兵庫信用金庫本店	普通	NO.	520678	3,755,399 (自主事業通帳)
	西兵庫信用金庫本店	普通	NO.	648030	582,420 (令和4年度利用料金通帳)
	西兵庫信用金庫本店	普通	NO.	648022	114,768 (所得税等預かり通帳)
	西兵庫信用金庫本店	普通	NO.	637081	87,850 (令和3年度利用料金通帳)
	(3) 未収入金				
	文化会館使用料収入			328,033	
					7,349,529
2	固定資産				
1	基本財産				
	西兵庫信用金庫本店	基本財産引当預金		2037443	100,000,000
2	特定資産				
	中小企業退職共済	定期	NO.		
	その他の固定資産	退職給与引当預金			17,023,103
	西兵庫信用金庫本店	法人出資金	NO.	338436	50,000
					固定資産合計
					117,073,103
	資産合計				124,422,632

1	負債の部		
	流動負債		
	1 預り金	114,768	
	所得税		
	2 前受金	1,095,420	
	令和4年度利用料金他		
	3 未払金	247,275	
	財) 宍粟市シルバード人材センター他		
	4 未払消費税	1,357,600	
	龍野税務署		
	5 未払法人税等		
	龍野税務署他		
	流動負債合計	72,000	2,887,063
	2 固定負債		
	1 退職給与引当金	17,023,103	
	固定負債合計		17,023,103
	負債合計		19,910,166
	正味財産合計		104,512,466

令和3年度山崎文化会館利用率

月 (開館日数)	使用場所	ホール	リハールサル室	研修室	会議室	和室	茶室	楽屋	特別会議室	利用者数合計
4月 (21)	使用回数	11	15	10	12	14	0	1	2	1,279
	利用率	52.4%	71.4%	47.6%	57.1%	66.7%	0.0%	4.8%	9.5%	
	利用者数	329	357	161	140	261	0	8	23	
5月 (0)	使用回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	
6月 (26)	使用回数	4	6	6	7	6	0	3	0	1,097
	利用率	15.4%	23.1%	23.1%	26.9%	23.1%	0.0%	11.5%	0.0%	
	利用者数	510	120	144	178	120	0	25	0	
7月 (27)	使用回数	17	19	12	16	14	2	6	2	4,012
	利用率	63.0%	70.4%	44.4%	59.3%	51.9%	7.4%	22.2%	7.4%	
	利用者数	2,383	543	494	190	302	4	84	12	
8月 (26)	使用回数	11	18	12	10	9	3	7	5	2,546
	利用率	42.3%	69.2%	46.2%	38.5%	34.6%	11.5%	26.9%	19.2%	
	利用者数	1,540	459	229	83	160	7	38	30	
9月 (25)	使用回数	17	17	12	15	4	2	5	7	3,721
	利用率	65.4%	65.4%	46.2%	57.7%	15.4%	7.7%	19.2%	26.9%	
	利用者数	2,093	252	917	354	35	6	38	26	
10月 (27)	使用回数	23	20	22	19	17	4	6	6	7,826
	利用率	85.2%	74.1%	81.5%	70.4%	63.0%	14.8%	22.2%	22.2%	
	利用者数	3,271	592	2,424	1,158	283	23	39	36	
11月 (25)	使用回数	20	22	23	21	19	8	12	10	6,447
	利用率	80.0%	88.0%	92.0%	84.0%	76.0%	32.0%	48.0%	40.0%	
	利用者数	3,244	458	1,675	734	227	12	59	38	
12月 (24)	使用回数	15	20	15	14	14	6	4	2	3,162
	利用率	62.5%	83.3%	62.5%	58.3%	58.3%	25.0%	16.7%	8.3%	
	利用者数	1,605	338	681	294	210	14	11	9	
1月 (24)	使用回数	18	15	9	15	16	6	7	5	3,608
	利用率	75.0%	62.5%	37.5%	62.5%	66.7%	25.0%	29.2%	20.8%	
	利用者数	2,425	192	371	343	184	20	44	29	
2月 (25)	使用回数	5	11	12	15	11	5	1	4	1,113
	利用率	20.0%	44.0%	48.0%	60.0%	44.0%	20.0%	4.0%	16.0%	
	利用者数	321	171	380	96	119	12	2	12	
3月 (26)	使用回数	13	23	13	12	17	3	9	2	2,367
	利用率	50.0%	88.5%	50.0%	46.2%	65.4%	11.5%	34.6%	7.7%	
	利用者数	1,421	290	318	78	186	5	60	9	
合計	使用回数	154	186	146	156	141	39	61	45	37,178
	使用人数	19,142	3,772	7,794	3,648	2,087	103	408	224	

## 施設業務管理契約

業 務 名	業 務 内 容	点検回数
舞台ピアノ保守点検	オーバーホール(分解・清掃)し、調律・整音	年1回
冷暖房用吸収式冷温水機保守点検	冷暖房の切替及び中間期の点検	年4回
舞台調光装置保守点検	照明卓及び照明コンセントの電圧・電流検査	年1回
舞台吊物保守点検	舞台上部吊物のワイヤーの亀裂、劣化及び綱元点検	年6回
機械防犯警備	夜間(閉館時)センサーによる建物内機械警備	毎日
舞台操作委託契約	ホール使用時の舞台・音響・照明操作	年132回
清掃業務委託契約	敷地及び建物内清掃	開館日
ビル衛生管理業務委託契約	空気環境測定・害虫駆除・貯水槽清掃・飲料水検査・煤煙測定検査他	年11回
特殊建築物定期点検	建築・設備の定期点検	年1回
地下タンク定期点検	冷暖房用灯油地下タンクの漏洩検査	年1回
消防設備等点検契約	消防設備の定期点検	年2回
ワックス・高所ガラス清掃契約	ワックス(2ヶ月1回)、高所ガラス(年1回)	年7回
自家用電気工作物定期点検	自家発及びキュービクル定期点検	年12回
夜間管理契約	夜間使用時の管理契約	夜間使用日
エレベーター保守点検契約	エレベーターの定期点検及びリモート点検(毎日)	年4回

※緊急事態宣言・自粛要請により、清掃・夜間管理契約の回数が例年比較で減になっています。

# 監 査 報 告 書

公益財団法人 宍粟市文化振興財団  
理事長 福元晶三 殿

令和4年5月24日

公益財団法人 宍粟市文化振興財団

監 事 野村和男

公益財団法人 宍粟市文化振興財団

監 事 畑中正之

監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び事務局職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその付属明細書並びに財産目録について検討しました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

- 1 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 2 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

- (2) 計算書類及びその付属明細書並びに財産目録の監査結果  
計算書類及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。
- 1 軽微な指摘事項については、口頭で指摘いたしました。

## 令和4年度 公益財団法人宍粟市文化振興財団事業計画書

公益財団法人宍粟市文化振興財団は、宍粟市の文化拠点施設の管理運営、優れた文化芸術鑑賞の提供ならびに市民の自主的文化活動の育成・支援等を行います。

事業運営については、透明性を高め、より質の高い文化振興事業を展開し市民から信頼を得るとともに、一層喜んでいただける充実した事業展開を図ります。

令和4年度事業計画策定にあたりましては、市民の自主的な文化活動を育成・支援し、宍粟市の地域文化活動の一層の活性化を図るため、宍粟市が策定した社会教育振興計画と密接に連携し、当財団の果たすべき役割、公益法人として求められている社会的要請に応える事業を展開します。

### 基本理念

宍粟市における芸術文化の振興を図り、もって地域文化の創造に寄与する。

### 定款に定める事業（第4条関係）

- (1) 芸術文化鑑賞事業及び各種芸術講座の開催
- (2) 地域住民の文化活動の育成・援助
- (3) 芸術文化に関する情報の提供
- (4) 文化施設の管理運営の受託
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

### 事業内容

- 1 芸術文化鑑賞事業及び各種芸術講座の開催（第4条第1号関係）  
市民に廉価で芸術性の高い舞台公演や講座を開催し、独自の文化の高揚と育成を図るように努めます。
- 2 地域住民の文化活動の育成・援助（第4条第2号関係）
  - (1) 文化教室・講座は新たな文化知識、創造力を養い住民主体の文化活動の育成を図り、芸術文化の振興に寄与するよう努めます。
  - (2) 小学生・中学生にアウトリーチ事業を積極的に行うことで、文化芸術に身近に接する機会及び文化の振興を将来担ってもらう目的で実施します。
  - (3) 宍粟市で活動する舞台芸術家の活動の機会・発表の場を設け、地域文化の普及・発展に努めます。
  - (4) 地域住民に身近で優れた芸術文化に触れる機会を低廉な料金で提供し、芸術文化の振興に貢献できるよう努めます。
- 3 芸術文化に関する情報の提供（第4条3号関係）  
会館ニュースの全戸配布、事業開催時のチラシ配布、しーたん放送、新聞等メディアを利用し広く市民への情報提供に努めます。
- 4 文化施設の管理運営の受託（第4条4号関係）  
文化施設の効率的な運営、きめ細やかなサービス、また専門業者との委託契約により利用者の安全と効率的な運営に努めます。

令和4年度事業計画書

公益財団法人宍粟市文化振興財団(山崎文化会館)

	開催日	事業名	備考
公益事業 講座・セミナー・育成事業	第1・第3水曜日	絵画教室	
	毎週木曜日	篠笛教室(第1・第3木曜中級・上級、第2・第4木曜初級・スキルアップ)	4教室
	第1・第3金曜日	ウクレレ教室	2教室
体験活動等事業	小学校訪問ふれあいコンサート(11小学校)、1施設		ミュージカル
	6月、10月	市内11小学校34公演(延べ17日間)	
	10月27日(木)	やまざき文化大学団体鑑賞	
	日程調整中	はりま自立の家	
	10月2日(日)	ベーゼンドルファーを弾いてみよう	
	中学校訪問ふれあいコンサート(2校)		ブラスバンド
	10月13日(木)	一宮南中学校	ワークショップ有り
	10月14日(金)	一宮北中学校	ワークショップ有り
主催公演事業  (住民参加型)	5月15日(日)	第41回春の芸能祭	
	日程調整中	第27回しその森合唱祭	
	10月1日(土)	しそバンドフェスタ	
	3月5日(日)	第28回しその森合唱祭	
(住民創造型)	4月3日(日)	第13回森の国オカリナフェスティバル	住民企画事業
	2月19日(日)	第15回宍粟和太鼓フェスティバル	住民企画事業
(鑑賞型)	4月24日(日)	映画「大コメ騒動」	
	6月30日・7月1日	人形劇団プーク(団体鑑賞2公演)	2公演
	8月28日(日)	第15回桂吉弥独演会	
	10月15日(土)	ブラック・ボトム・ブラス・バンド ライブ～綾戸智恵を迎えて～	
	10月16日(日)	杵屋邦寿と三味線を楽しむ会	
	12月17日(土)	大阪桐蔭高等学校吹奏楽部コンサート	
	日程調整中	映画3本予定	
収益事業  その他	毎週木・金曜日	和太鼓教室自主練習(子ども上級・一般中級・一般上級)	3教室
	5月～12月予定	話し方教室(基礎編、応用編)	2講座
	11月予定	クリスマスオーナメント作成講座	

## 令和4年度(公財)宍粟市文化振興財団予算総括表

### 収入の部

(単位:円)

大 科 目	当 初 予 算 額	前年度当初予算額	比 較	予 算 の 説 明
基本財産運用収益	80,000	80,000	0	
事 業 収 益	63,070,000	67,352,000	△ 4,282,000	
受 取 寄 付 金	0	0	0	
雑 収 益	253,000	285,000	△ 32,000	
計	63,403,000	67,717,000	△ 4,314,000	
前期繰越収支差額	3,100,000	3,600,000	△ 500,000	
収 入 合 計	66,503,000	71,317,000	△ 4,814,000	

### 支出の部

(単位:円)

大 科 目	当 初 予 算 額	前年度当初予算額	比 較	予 算 の 説 明
一 般 管 理 費	155,000	156,000	△ 1,000	
管理運営事業費	42,372,000	51,329,000	△ 8,957,000	
自 主 事 業 費	23,926,000	17,232,000	6,694,000	
予 備 費	50,000	2,600,000	△ 2,550,000	
支 出 合 計	66,503,000	71,317,000	△ 4,814,000	

令和4年度 公益財団法人宍粟市文化振興財団予算

(単位:円)

大科目	中科目	当初予算額	前年度予算額	比較	予算の説明
基本財産運用収入		80,000	80,000	0	
	基本財産受取利息	80,000	80,000	0	
事業収益		63,070,000	67,352,000	△ 4,282,000	
	自主事業収入	6,690,000	9,872,000	△ 3,182,000	
	広告料収入	180,000	180,000	0	
	受託事業収入	0	0	0	
	指定管理収入	33,824,000	44,800,000	△ 10,976,000	
	自主事業助成金	14,476,000	3,500,000	10,976,000	
	会館使用料収入	7,900,000	9,000,000	△ 1,100,000	利用者減
受取寄付金		0	0	0	
	受取寄付金	0	0	0	
雑収益		253,000	285,000	△ 32,000	
	受取利息	7,000	7,000	0	
	雑収益	246,000	278,000	△ 32,000	
計		63,403,000	67,717,000	△ 4,314,000	

前期繰越収支差額		3,100,000	3,600,000	△ 500,000	
	前期繰越収支差額	3,100,000	3,600,000	△ 500,000	
収入合計		66,503,000	71,317,000	△ 4,814,000	

大科目	中科目	当初予算額	前年度予算額	比較	予算の説明
一般管理費		155,000	156,000	△ 1,000	
	旅費交通費	130,000	130,000	0	
	福利厚生費	20,000	20,000	0	
	会議費	5,000	6,000	△ 1,000	
管理運営事業費		42,372,000	51,329,000	△ 8,957,000	
	給料手当	14,440,000	22,042,000	△ 7,602,000	事業担当者自主事業費にて支払い
	臨時雇賃金	2,460,000	2,340,000	120,000	
	退職給付費用	360,000	360,000	0	
	退職給付費用当期繰越額	0	0	0	
	福利厚生費	2,864,000	4,056,000	△ 1,192,000	事業担当者自主事業費にて支払い
	会議費	1,000	1,000	0	
	旅費交通費	13,000	15,000	△ 2,000	
	通信運搬費	185,000	184,000	1,000	
	減価償却費	0	0	0	
	消耗什器備品費	0	0	0	
	消耗品費	360,000	390,000	△ 30,000	
	修繕費	50,000	20,000	30,000	
	印刷製本費	73,000	97,000	△ 24,000	
	燃料費	1,900,000	1,974,000	△ 74,000	灯油代減
	光熱水料費	3,684,000	3,768,000	△ 84,000	電気代減
	賃借料	561,000	561,000	0	
	保険料(車)	35,000	38,000	△ 3,000	
	保険料(その他)	90,000	105,000	△ 15,000	
	諸謝金	0	0	0	
	租税公課費(車)	0	0	0	
	租税公課費(消費税等)	2,227,000	2,224,000	3,000	
	支払手数料(車)	0	0	0	
	支払手数料(その他)	130,000	131,000	△ 1,000	
	支払負担金	62,000	62,000	0	
	委託費(事業)	6,158,000	6,158,000	0	
	委託費(その他)	6,719,000	6,803,000	△ 84,000	夜間利用減

自主事業費		23,926,000	17,232,000	6,694,000	
	給料手当	7,243,000	0	7,243,000	事業担当者支払い
	臨時雇賃金	1,000	1,000	0	
	福利厚生費	1,137,000	0	1,137,000	事業担当者支払い
	会議費	73,000	109,000	△ 36,000	
	旅費交通費	74,000	74,000	0	
	通信運搬費	215,000	111,000	104,000	友の会会員数増
	消耗品費	85,000	51,000	34,000	
	印刷製本費	1,454,000	1,381,000	73,000	
	賃借料	2,268,000	2,253,000	15,000	
	諸謝金	952,000	1,063,000	△ 111,000	和太鼓教室自主練習
	租税公課費	500,000	5,000	495,000	
	支払手数料	223,000	223,000	0	
	委託費	9,701,000	11,961,000	△ 2,260,000	
予備費		50,000	2,600,000	△ 2,550,000	
	予備費	50,000	2,600,000	△ 2,550,000	
	支出合計	66,503,000	71,317,000	△ 4,814,000	



報告第9号

令和3年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告  
について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成19年法律第94号）第3条第1項及び第22条第1項の規定により、令和3年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について、別紙監査委員の意見書を付けて報告する。

令和4年8月30日提出

宍粟市長 福元晶三

記

1. 健全化判断比率 (単位：%)

	令和3年度決算	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	—	12.77	20.00
②連結実質赤字比率	—	17.77	30.00
③実質公債費比率	6.9	25.0	35.0
④将来負担比率	65.4	350.0	

※①②は、実質赤字及び連結実質赤字が生じていないため「—」と記載。

2. 資金不足比率 (単位：%)

特別会計の名称	令和3年度決算	経営健全化基準
水道事業特別会計	—	20.0
下水道事業特別会計	—	20.0
病院事業特別会計	—	20.0

※資金不足が生じていないため、「—」と記載。



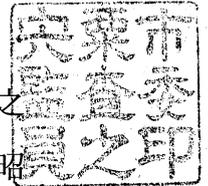
宍 監 第 5 5 号

令和 4 年 8 月 17 日

宍 栗 市 長 福 元 晶 三 様

宍 栗 市 監 査 委 員 畑 中 正

宍 栗 市 監 査 委 員 浅 田 雅



令和 3 年度宍栗市各会計決算に伴う健全化判断比率  
及び資金不足比率審査意見書の提出について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第 3 条第 1 項及び第 22 条第 1 項の  
規定により審査に付された、令和 3 年度宍栗市各会計決算に基づく健全化判断  
比率及び資金不足比率について審査したので、別紙のとおり意見書を提出します。



令和 3 年 度

穴 栗 市 各 会 計 決 算 に 基 づ く  
健 全 化 判 断 比 率 等 審 査 意 見 書

穴 栗 市 監 査 委 員



# 令和3年度穴粟市各会計決算に基づく 健全化判断比率等に係る審査意見書

## 1 審査の期間

令和4年7月6日～令和4年8月17日

## 2 審査の対象

令和3年度一般会計及び特別会計決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率

## 3 審査の方法

市長から提出された健全化判断比率、資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかを主眼に、関係諸帳簿等との照合並びに関係職員から説明を聴取し審査した。

## 4 審査の結果

### (1) 総合意見

審査に付された下記の健全化判断比率、資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認めた。

記

健全化判断比率

(単位：%)

区 分	令和3年度	令和2年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	－	－	12.77	20.0
連結実質赤字比率	－	－	17.77	30.0
実質公債費比率	6.9	7.9	25.0	35.0
将来負担比率	65.4	83.7	350.0	

資金不足比率

(単位：%)

区 分		令和3年度	令和2年度	経営健全化基準
法 適 用	水道事業特別会計	－	－	20.0
	下水道事業特別会計	－	－	20.0
	病院事業特別会計	－	－	20.0

※早期健全化基準、財政再生基準、経営健全化基準は令和3年度における基準である。

健全化判断比率算定表

(単位：千円)

区分	比率(%)	算定式
実質赤字比率	-	$\frac{\text{普通会計（一般会計）の実質赤字額}}{\text{標準財政規模}} = \frac{\blacktriangle 823,527}{15,161,048} = \blacktriangle 5.43\%$ <p>※一般会計が実質赤字のため▲で表示している。</p>
連結実質赤字比率	-	$\frac{(\text{イ}+\text{ロ}) - (\text{ハ}+\text{ニ})}{\text{標準財政規模}} = \frac{(0+0) - (952,603 + 2,304,301)}{15,161,048} = \blacktriangle 21.48\%$ <p>イ＝一般会計及び公営企業（法適用・法非適用）以外の特別会計のうち実質赤字を生じた会計の実質赤字の合計額 = 0                      ロ＝公営企業の特別会計のうち資金の不足額を生じた会計の資金の不足額の合計額 = 0                      ハ＝一般会計及び公営企業以外の特別会計のうち実質赤字を生じた会計の実質赤字の合計額 = 952,603                      ニ＝公営企業の特別会計のうち資金の剰余額を生じた会計の資金の剰余額の合計額 = 2,304,301                      (水道696,716 + 病院1,607,585 + 下水0)</p>
実質公債費比率	6.9	$\frac{(\text{元利償還金} + \text{準元利償還金}) - (\text{特定財源} + \text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}{\text{標準財政規模} - \text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額}} = \frac{\text{の3カ年平均}}{\text{の3カ年平均}}$ <p>(令和元年度：8.85489 + 令和2年度：5.80219 + 令和3年度：6.29681) / 3 = 6.9%</p>
将来負担比率	65.4	$\frac{\text{将来負担額} - (\text{充当可能基金額} + \text{特定財源見込額} + \text{地方債現在高等に係る基準財政需要額算入額})}{\text{標準財政規模} - \text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額}} = \frac{48,879,962 - (6,231,367 + 511,660 + 34,404,755)}{15,161,048 - 3,340,499} = 65.4\%$
資金不足比率	-	$\frac{\text{公営企業ごとの資金の不足額}}{\text{公営企業ごとの事業規模}} = \frac{\text{各公営企業会計の資金不足額}}{\text{①水道 ▲696,716 ②病院 ▲1,607,585 ③下水 0}}$ <p>※全ての企業会計事業について、資金不足額がないため資金不足比率を「-」で表示している。</p>

#### ①実質赤字比率

普通会計（一般会計）ベースにおける実質赤字額が標準財政規模に占める割合で、令和2年度及び令和3年度ともに赤字額が生じていないことから「－」で表示しており、令和3年度における早期健全化基準の12.77%を下回っている。

#### ②連結実質赤字比率

全ての会計（一般会計、5特別会計、3公営企業会計）を合わせた赤字額が標準財政規模に占める割合で、令和2年度及び令和3年度ともに赤字額が生じていないことから「－」で表示しており、令和3年度における早期健全化基準の17.77%を下回っている。

#### ③実質公債費比率

一般会計の元利償還金（繰上償還額は除く）、公営企業等に係る一般会計からの繰出金及び構成市町となっている一部事務組合に係る経費負担のうち、元利償還金に充てられた額等の合計額が、標準財政規模（償還金等及び標準財政規模ともに元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額は除く）に占める割合で、令和3年度（3か年平均）は6.9%となっており前年度（3か年平均）より1.0ポイント減少した。

主な要因としては、元利償還金で公営企業債（下水道事業等）に対する繰出金が増加し、あわせて、普通交付税に算入される公債費等が減少したが、計画的な繰上げ償還の実施により元利償還金が減少し、にしはりま環境事務組合の元利償還金が経年減少したため、結果として1.0ポイントの減となった。

なお、早期健全化基準25.0%は下回っている。また、地方債発行が県への協議制から許可制となる18.0%を11.1ポイント下回っている。

#### ④将来負担比率

一般会計における地方債残高、企業会計等における地方債残高のうち一般会計からの繰出見込額、一部事務組合に係る負担見込額、退職手当負担見込額の合計額が、標準財政規模（将来負担額及び標準財政規模ともに交付税に算入される額等は除く）に占める割合で、令和3年度は65.4%となっており、前年度より18.3ポイント減少した。

主な要因としては、充当可能な財源で普通交付税に算入される公債費等が減少したが、デジタル社会推進基金など新たな基金を新設することにより基金残高が増加した。また、将来の負担額としては、計画的な繰上げ償還の実施により一般会計地方債残高が減少し、大規模整備がないことによる公営企業債の元利償還金に対する繰出見込額が減少したため、結果として18.3ポイントの減となった。

なお、令和3年度における早期健全化基準の350.0%を下回っている。

## ⑤資金不足比率

各公営企業の資金の不足額の事業規模に対する割合で、令和2年度及び令和3年度ともに全ての公営企業会計で資金不足額が生じていないことから「－」で表示しているが、下水道事業においては、一般会計からの繰入金で収支が成り立っている。

なお、令和3年度における経営健全化基準の20.0%を下回っている。

## (2)個別意見

### ①連結実質赤字比率について

全会計の実質収支、資金不足額の合計は黒字である。

予算の執行率と不用額のバランスを保ちながら、引き続き健全な財政運営に努められたい。

### ②実質公債費比率について

実質公債費比率（3か年平均）は前年度と比較して1.0ポイント減少し、早期健全化基準以下となっているだけでなく、地方債許可団体となる18.0%を下回っている。

これは、平成22年度以降、計画的に繰上償還を実施したことにより元利償還金が減少した結果によるもので、令和3年度においても1,210,694千円の繰上償還が実施されている。

しかしながら、少子高齢化、人口減少には歯止めがかからず、交付税に大きく依存する財政基盤の弱い本市においては、更なる財政の健全化と比率の抑制を図るべく民間資金等の繰上償還等により実質公債費比率の抑制に努められたい。

### ③将来負担比率について

将来負担比率についても、前年度と比較して18.3ポイント減少している。

令和3年度末の将来負担額の総額は48,879,962千円で、その内普通会計における地方債現在高は29,015,335千円、公営企業債等に係る繰出金及び組合負担等見込額は17,136,044千円で起債償還に係るものが全体の94.4%を占めている。

分子となる将来負担額の内、充当可能な基金、公営住宅家賃の特定財源、地方債償還財源として交付税算入される額を除く一般財源負担額は、7,732,180千円で、計画的に繰上償還を実施したことにより元利償還金が減少したなどの結果、令和2年度より1,924,191千円の減となった。また、分母の標準財政規模から算入公債費等を除いた額については288,849千円の増となったため、結果として将

来負担比率は65.4%と前年比で18.3ポイントの減となった。

今後、波賀生活圏の拠点づくりや新病院の建設事業、見通しのつかないコロナ対策、また、上下水道を中心に施設の耐用年数を迎え、新たな経費の増加が見込まれており、更なる計画的な財政運営が必要となる。

今後も、将来負担の軽減に努められたい。

#### ④資金不足比率について

各公営企業とも資金不足を生じてはいないが、依然として厳しい状況である。また、上下水道事業特別会計についても、施設の長寿命化に努める必要があり、今後も将来的な施設更新に向けより一層の経営改善に努められたい。

#### ⑤まとめ

計画的な繰上償還等の実施により、実質公債費比率について25.0%を下回っており、将来負担比率についても、同じく計画的な繰上償還等により減少傾向が続いている。これらの比率は、財政健全化法に示されている基準には該当せず、健全な財政運営に努めている結果であるが、あくまでも現状の財政状況の指標であり、宍粟市にとって最大の懸案事項である人口減少の要素は含まれていない。

令和3年度より普通交付税が一本算定となり、交付税に大きく依存する宍粟市にとっては、依然厳しい現実に立たされている。長期的な視点に立ち、人口減少社会を見据える中で、最少の経費で最大の効果という理念に基づき、効率的な業務の運営と更なる改善に引き続き取り組む必要がある。

本当に必要なものは何か、削減できる事業はないか日常的に検証を行い、財政の健全化、スリム化に努められたい。



## 報告第10号

### 市議会の権限に属する事項中市長の専決処分事項の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により定めた市長において専決処分をすることができる事項について、下記のとおり専決処分したので、同条第2項の規定により報告する。

令和4年8月30日提出

宍粟市長 福元晶三

### 記

令和4年1月1日公用車が起因となる物損事故

相手方 兵庫県朝来市和田山町東谷1丁目5番地

関西電力株式会社 水力事業本部 朝来水力センター

過失割合 市100%

損害賠償額 381,700円

専決年月日 令和4年7月19日





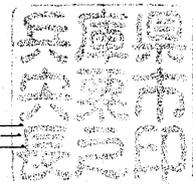
専決第1号

市議会の権限に属する事項中市長の専決処分事項の専決処分について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定に基づき、議会の議決により指定された市長の専決処分事項について、次のとおり専決処分する。

令和4年7月19日

宍粟市長 福元晶



物損事故による損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について

市は、令和4年1月1日午前7時0分頃、宍粟市一宮町草木116番地で発生した市公用車が鉄鋼階段手摺りに衝突した事故における損害賠償について、次により和解し、及び損害賠償の額を定める。

1. 和解及び損害賠償の相手方

所在地 兵庫県朝来市和田山町東谷1丁目5番地

名称 関西電力株式会社 水力事業本部 朝来水力センター

2. 和解の要旨

本件事故における市の過失責任を100%とし、市は、本件事故に係る損害賠償金として381,700円を支払うものとする。